

令和7年度第4回袖ヶ浦市社会教育委員会議

1 開催日時 令和7年12月5日 午後3時00分開会

2 開催場所 袖ヶ浦市役所北庁舎会議室3-2

3 出席委員

委員	小泉 憲治	委員	和田 幸子
委員	大友 省三	委員	田中 雪夫
委員	畠山 真一	委員	木村 育子
委員	本多 清人	委員	花澤 辰則
委員	稲垣 昭彦	委員	小泉 康
委員	佐々木 眞由美	委員	西田 隆司
委員	佐久間 正博		

4 欠席委員

委員	木曾野 真紀	委員	松井 恭子
----	--------	----	-------

5 出席職員

教育長	鴫田 道雄	生涯学習課長	長谷川 秀明
スポーツ振興課長	大久保 治彦	市民会館長	齊藤 秀夫
郷土博物館長	西原 崇浩	中央図書館長	柏木 喜男
生涯学習課副課長 (文化振興班長)	田中 大介	生涯学習課 (社会教育班長)	君塚 和枝
生涯学習課主査	飯島 奨		

6 傍聴定員と傍聴人数

傍聴定員	5人
傍聴人数	0人

7 議題

(1) 第41回生涯学習推進大会について

8 報告・連絡

- (1) 袖ヶ浦市民生委員推せん会委員の推薦について
- (2) 令和7年度君津地方社会教育推進大会の開催について
- (3) 令和7年度社会人権教育地区別研修会について(報告)
- (4) 第56回関東甲信越静社会教育研究大会神奈川大会について(報告)
- (5) 第60回千葉県社会教育振興大会について(報告)
- (6) 各種事業の実施結果について

- ・ SODEGAURA子どもスポーツフェスタ2025
- ・ 第38回袖ヶ浦美術展
- ・ 国史跡山野貝塚で縄文食を体験しよう
- ・ 秋の万葉こどもまつり
- ・ 読書の秋トショロフェア
- ・ 令和7年度市民会館・公民館まつり
- (7) 今後の事業の実施予定について
  - ・ 令和8年袖ヶ浦市二十歳を祝う会
  - ・ 新春マラソン大会

## 9 その他

### 10 議事

#### 議題(1) 第41回生涯学習推進大会について

【資料1 ページから8 ページを説明】・・・・・・生涯学習課飯島主査

佐々木委員長 : 質疑等あるか。  
(質疑等なし)

佐々木委員長 : 社会教育委員は主催者となり、当日2月14日は全員出席して頂きたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

#### 報告・連絡(1) 袖ヶ浦市民生委員推せん会委員の推薦について・・・・・・事務局君塚

佐々木委員長 : 木村さんをお願いしています。今後ともよろしくお願いいたします。  
木村委員 : 慎んでお受けします。

#### 報告・連絡(2) 令和7年度君津地方社会教育推進大会の開催について・・・・事務局君塚

佐々木委員長 : 質疑等あるか。  
(質疑等なし)

佐々木委員長 : 当日の参加者を挙手で決めさせて頂きたいと思います。  
演題の「動き出そう！これからの時代の社会教育」として「こどもまんなか社会」という言葉がありますが、こどもたちを見守るだけでなく、色々な計画に参加してもらおうという動きがあるようです。講師は、弘前大学の方で、このために足を運んでくださいます。なるべく多くの機会を持ち、こういう話を聞く機会があれば、今まで自分の知らなかったことがたくさん得られると思います。ぜひ時間を作って参加していただきたいと思います。参加表明をお願いします。  
和田委員、田中委員、西田委員の3名の申出を頂きました。  
他の方でご希望があれば1月9日まで事務局へ連絡をお願いします。

報告・連絡（３）令和７年度社会人権教育地区別研修会について（報告）・・・・事務局君塚

花澤委員：主に子供たちのSNS系の人権、そういう講演を聞きました。  
裁判になるとか、動画や写真とかで犯罪に巻き込まれるといった多くの知識を学ぶことができました。  
参加したPTAの方は、今まで聞いたこととは異なる、更にその上をいく話でしたという感想いただきました。PTAの方にも紹介して、これからも積極的に参加をしていきたいと思っております。  
非常に良い講演でした。

報告・連絡（４）第５６回関東甲信越静社会教育研究大会神奈川大会について（報告）  
・・・・事務局君塚

佐久間委員：第１分科会に参加してきました。その中で長野県下諏訪町の発表で、黒曜石の鉾山遺跡が貴重な文化遺産であり、自分たちの地域に誇りを持てるような取組をしよう、と遺跡についての紙芝居を制作したということでした。紙芝居を各場面で披露したり、YouTubeにあげたりなどしているが、今後の活用法が課題だということです。  
助言者より「地域を語るストーリーを共有することで、それが地域の愛着に変わる」という話があり、まさに市民が共通認識できる事柄を発信するのは、地域への愛着を育む方法の一つと改めて感じました。  
他に神奈川県海老名市の発表で、社会教育計画が子どもたちへの支援を中心とした計画となっていることでした。驚いたのは、計画を進めるためのイベントの企画や運営を社会教育委員が中心に行っているところです。イベント参加者より「子どもたちのために多くの方が動いてくれていることに驚いた、海老名で子育てができて良かった」と印象的なコメントがありました。  
それに対して助言者より「社会教育計画が本来の任務、社会教育について自分の考えを持つことが大切」、「子どもが育つ、地域の教育力がある街は大人が自ら学び、生き生きと暮らしている。繋がり合う社会。教育の力は各々が持っていて、互いに繋がることで発揮される。ツールとしてイベントがあるのでは」と話があり、とても印象深い言葉でした。

報告・連絡（５）第６０回千葉県社会教育振興大会について（報告）・・・・事務局君塚

佐々木委員長：講演テーマが「社会教育委員の機能、役割」ということで、社会教育委員に期待すること、社会教育委員の戦後の成り立ちから今に至るまでの推移を話していただきました。  
社会の変化で情報がどんどんアップデートされていくので、私た

ちもずっと勉強し続けなければならないということは、すごく耳の痛いところでした。社会教育委員の心構えというものを改めて教えてもらえるような講演でした。

報告・連絡（6）各種事業の実施結果について【資料19～26ページを説明】【別紙により説明】

・SODEGAURA子どもスポーツフェスタ2025・・・大久保スポーツ振興課長

佐々木委員長：質疑等あるか。

事務局君塚：VOL.2については、青少年相談員と子ども会育成会が主催でしたので、その様子や感想についてご担当からの意見をお願いします。

本多委員：雨降る中でしたが、多くの子どもたちに参加頂きました。多くの団体と一体となり開催できたこと、また、子どもたちが色々なスポーツと触れ合うことができたことは、意味があることだと思います。スポーツをしたい子どもたちと団体をマッチングさせることもできるので、今後も続けるべきイベントかなと思っています。今回初めてで、運営上うまくいかない部分もありましたが、その辺は修正して、次回に繋げていければと思っています。

田中委員：時期的に芝生の養生期間に入ってしまう、サッカーの場所を当日変更した関係で動線がうまくいかず、その辺りも来年、改善できればと思います。参加してくれた子どもたちは楽しんでくれたようなので良かったと思います。事前の打合せ時には、読みきれていなかったことで大きな反省点があったのは、かえって良かったかもしれないです。

・第38回袖ヶ浦美術展

・国史跡山野貝塚で縄文食を体験しよう【別紙により説明】

・・・・・・〈2事業〉生涯学習課田中副課長（文化振興班長）

佐々木委員長：質疑等あるか。

木村委員：（袖ヶ浦美術展について）年1回の催しですが、力作が展示されました。諸事情から会期が7日間になりましたが、個々の信念が表現され、見るものに感動を与えたことは間違いないと思います。発表された芸術の深さは、来場者の皆さんへ文化の光を差し込めたと思います。

田中副課長：（山野貝塚体験会について）資料右下写真は、山野貝塚の史跡内に害のないようにテーブルとシートを設置し、そこで焚火をしてというようなところになります。

・秋の万葉こどもまつり・・・・・・・・・・・・・・・・西原郷土博物館長

佐々木委員長　：　質疑等あるか。  
（質疑等なし）

・読書の秋トショロフェア・・・・・・・・・・・・・・・・柏木中央図書館長

佐々木委員長　：　質疑等あるか。

和田委員　：　館長から説明あった「知りたいな！よその国」など外国ジャンルになるとすごく参加者が多かったです。今回は世界のじゃんけんなどがあり、3歳～小学高学年までのお子さんがたくさん参加してくれました。最初は外国人の方を招きたかったが来てもらえなくて、国際交流協会で英語の先生をされている堪能な方が来てくださり、色々な国のじゃんけんなどをやって頂きました。推進員だけではなく、図書館が他の部署と協力し合って、そういった方を招いてくださったと聞き、図書館も頑張っていると思いました。

・令和7年度市民会館・公民館まつりについて【別紙により説明】・・・・・・・・齊藤市民会館長

佐々木委員長　：　質疑等あるか。

公民館まつりに行かれた方より感想を聞かせていただきたいと思います。

和田委員　：　根形公民館まつりを見学しました。テニス体験コーナーでは小さな男の子たちの楽しそうな姿を見ることができ、陶芸も大勢の親子が参加していました。上総掘りを伝える展示があり、海外での活動の報告など博物館と連携していて良かったと思いました。図書室も小さなお子さまに個別で読み聞かせするイベントをやっていて、たくさんの親子がいらして賑やかでした。

木村委員　：　平岡公民館まつりを見学しました。素晴らしいものを見て未だに興奮しています。「スクエアダンスサークル」のタンゴ、ワルツなど、高齢者8組が背筋をグッと伸ばしてエネルギーに踊っていました。本式の衣装を着て、足の振り方も素晴らしく、あれは鍛錬されたものでなければ踊れないです。ぜひご覧になってください。

本多委員　：　市民会館にいた、光の皇子ソデガウラーは個人で来られていたんですか。

齊藤市民会館長　：　個人でされているもので、非公認のキャラクターです。

報告・連絡（7）今後の事業の実施予定について　【別紙により説明】

・令和8年袖ヶ浦市二十歳を祝う会・・・・・・・・・・・・・・・・齊藤市民会館長

佐々木委員長　：　質疑等あるか。

(質疑等なし)

佐々木委員長 : 社会教育委員は主催者側ですので、各地区の式典へ出席をお願いします。

・新春マラソン大会・・・・・・・・・・・・・・・・大久保スポーツ振興課長

佐々木委員長 : 質疑等あるか。

畠山委員 : いつも高齢者の年齢別部門がないのかと要望を聞いておりますが、親子競技を2つに分け、尚且つ参加者が多いこともあり、ご希望の部門を設けることが難しく、今回も一般部門で走って頂くことでお願いします。

小泉委員 : スポーツは健康づくりの観点を担っているので、高齢者の健康という意味でも注目していただきたいと思います。  
募集要綱だと目的・趣旨などが分からないので実施計画書は見たいです。どこを目的にしていけるのか、健康づくりの部分でやっていくなど、挨拶の中でも盛り込んでもらえると良いと思います。  
有名な人を呼び、そこに注目が集まっただけで良いのか、目的は何かをはっきりさせたうえで実施した方が良いと感じました。  
付け加えるならば、「全世代の健康づくり増進」というような表現があってもいいと思います。

大久保スポーツ振興課長 : 趣旨について説明しますと、マラソン大会を通して、市民の健康体力向上を図るのが第一です。  
ですから、競い合いではなく、憧れや意欲を高めるという意味でゲストランナーを呼ぶところがあります。健康づくりと体力向上を図ること、市のスポーツ活動の活性化を図り、明るく住みよいまちづくりに寄与するということから、健康づくりという部分で考えております。

佐々木委員長 : マラソン大会も歴史が長いと思いますが、時代が求めるところで行事自体が変化していると思います。  
趣旨は健康づくりという言葉がありましたので、宣伝媒体の中にも思いを盛り込んで伝わるようになれば、参加する意欲もまた違ってくると思います。

## 1 1 その他

特になし。

午後4時20分閉会

令和7年度第4回

## 社会教育委員会議

日 時 令和7年12月5日（金）

午後3時00分～

場 所 袖ヶ浦市役所北庁舎会議室3-2

### 次 第

- 1 開会のことば
- 2 委員長あいさつ
- 3 教育長あいさつ
- 4 議 題
  - (1) 第41回生涯学習推進大会について
- 5 報告・連絡
  - (1) 袖ヶ浦市民生委員推せん会委員の推薦について
  - (2) 令和7年度君津地方社会教育推進大会の開催について
  - (3) 令和7年度社会人権教育地区別研修会について（報告）
  - (4) 第56回関東甲信越静社会教育研究大会神奈川大会について（報告）
  - (5) 第60回千葉県社会教育振興大会について（報告）
  - (6) 各種事業の実施結果について
    - ・ SODEGAURA子どもスポーツフェスタ2025
    - ・ 第38回袖ヶ浦美術展
    - ・ 国史跡山野貝塚で縄文食を体験しよう（資料当日配布）
    - ・ 秋の万葉こどもまつり
    - ・ 読書の秋トショロフェア
    - ・ 令和7年度市民会館・公民館まつり（資料当日配布）
  - (7) 今後の事業の実施予定について
    - ・ 令和8年袖ヶ浦市二十歳を祝う会
    - ・ 新春マラソン大会
- 6 その他
- 7 閉会のことば

令和 7 年度第 4 回

## 社会教育委員会議 資料

日 時 令和 7 年 1 2 月 5 日（金）

午後 3 時 0 0 分～

場 所 市役所北庁舎会議室 3－2



# 目 次

## 次第 4 議 題

(1) 第 4 1 回生涯学習推進大会について .....	1
-------------------------------	---

## 次第 5 報 告 ・ 連 絡

(1) 袖ヶ浦市民生委員推せん会委員の推薦について .....	9
(2) 令和 7 年度君津地方社会教育推進大会の開催について .....	11
(3) 令和 7 年度社会人権教育地区別研修会について（報告） .....	13
(4) 第 5 6 回関東甲信越静社会教育研究大会神奈川大会について（報告） .....	14
(5) 第 6 0 回千葉県社会教育振興大会について（報告） .....	17
(6) 各種事業の実施結果について	
・ S O D E G A U R A 子どもスポーツフェスタ 2 0 2 5 .....	19
・ 第 3 8 回袖ヶ浦美術展 .....	23
・ 国史跡山野貝塚で縄文食を体験しよう .....	（当日配布）
・ 秋の万葉こどもまつり .....	24
・ 秋のトショロ月間 .....	26
・ 令和 7 年度市民会館・公民館まつり .....	（当日配布）
(7) 今後の事業の実施予定について	
・ 令和 8 年袖ヶ浦市二十歳を祝う会 .....	27
・ 新春マラソン大会 .....	28

## 第 41 回 袖ヶ浦市生涯学習推進大会 実行委員名簿

No.	選出 区分	実行委員	
		所 属 団 体	名 前(敬称略)
1	社会 教育 関係 団体 の 代 表	袖ヶ浦市PTA連絡協議会	葛田 加奈恵
2		袖ヶ浦市スポーツ協会	畠山 真一
3		袖ヶ浦市文化協会	山田 悟
4		袖ヶ浦市子ども会育成連絡協議会	友田 賢司
5		袖ヶ浦市ボーイスカウト育成会	鍋川 早苗
6		ガールスカウト千葉県87団育成会	笈川 真由美
7		袖ヶ浦市レクリエーション協会	長谷川 恵美子
8		袖ヶ浦市少年野球連盟	境屋 邦夫
9		袖ヶ浦市サッカー協会	春山 信之
10		ターゲットバードゴルフ協会	中山 敏男
11		袖ヶ浦市音楽協会	早川 敦
12	学校 教育 関係 者	千葉県立袖ヶ浦高等学校	平林 晴人
13		袖ヶ浦市小中学校長会	清水 和也
14	学 識 経 験 者	袖ヶ浦市社会教育委員	小泉 憲治
15		袖ヶ浦市公民館運営審議会	粕谷 和俊
16		袖ヶ浦市郷土博物館協議会	加藤 正人
17		袖ヶ浦市立図書館協議会	榎本 今日子
18		袖ヶ浦市スポーツ推進委員協議会	永島 和彦
19		袖ヶ浦市青少年相談員連絡協議会	早川 智
20		袖ヶ浦市社会福祉協議会	坂井 洸作
21	自治連 関係者	袖ヶ浦市自治連絡協議会	熊谷 明

## 第4 1回袖ヶ浦市生涯学習推進大会実施要項

### 1. 趣旨

少子高齢化・都市化・情報化が進み、地域や人どうしの結びつきが希薄になりつつある昨今、以前のように他者と深く関わりながら生きていくことは、より困難になりつつあります。

流動化と孤立化に代表される社会変化の中では個人のニーズが重視される反面、つながり関わる中で生まれる“絆”は、人生をより豊かで生きがいのあるものに変えていく力を持っています。

袖ヶ浦市では、市内にある社会教育関係機関、団体、そして個人が緊密につながりあい、支えあいながら幅広く学習機会を提供しあうことで、人々が、いつでも、自由に学習機会を選択して学ぶことができ、その成果が適切に活かされるような地域社会を目指しています。

このような中、生涯を通して学習することの意義について市民の理解を一層深めるとともに、学習意欲の向上と学習活動への参加の促進を図ります。

### 2. 大会テーマ

「学び つながり 支えあうまち そでがうら」

3. 主催 袖ヶ浦市社会教育委員 袖ヶ浦市教育委員会

4. 主管 袖ヶ浦市生涯学習推進大会実行委員会

5. 期日 令和8年2月14日（土）

6. 会場 袖ヶ浦市民会館 大ホール

7. 日程 12:30 ～ 13:00 受付

13:00 ～ 14:20 【第1部】

- (1) 開会のことば（袖ヶ浦市社会教育委員長）
- (2) 生涯学習奨励賞授与・市長あいさつ
- (3) 社会教育功労感謝状贈呈・教育長あいさつ
- (4) 来賓祝辞（県議会議員・市議会議員）
- (5) 実践発表（公民館サークル等）

～休憩～

14:30 ～ 16:00 【第2部】

(6) 記念講演

（第44期・第2回市民三学大学講座）

演題：「人生100年時代の生活設計」

講師：荻原 博子 氏（経済ジャーナリスト）

(7) 閉会のことば（袖ヶ浦市生涯学習推進大会実行委員長）

## 第41回 袖ヶ浦市生涯学習推進大会タイムスケジュール

進行2名（男女各1名 実行委員より選出）

【第1部】 予定時間 13:00～14:20（80分間）

1. 開会のことば（2分） 社会教育委員 委員長
2. 生涯学習特別奨励賞&奨励賞授与（30分） → 市長挨拶（4分）
  - ・授与 授与者：市長  
（特別奨励賞・奨励賞共に → 団体：賞状および盾  
個人：賞状およびメダルを授与）
- ※介添え：副市長、生涯学習課長  
※受賞者紹介：進行  
・市長あいさつ
3. 社会教育功労感謝状贈呈（8分） → 教育長挨拶（4分）
  - ・贈呈 贈呈者：教育長  
（賞状を贈呈）  
※介添え：教育部長  
※受賞者紹介：進行  
・教育長あいさつ
4. 来賓祝辞（8分）
  - ・県議会議員
  - ・市議会議員
5. 実践発表（24分）※舞台転換・入退場込み

〔休憩〕 14:20～14:30（10分）

【第2部】 予定時間 14:30～16:00（90分間）

6. 記念講演（市民三学大学講座）  
  
演題：「人生100年時代の生活設計」  
講師：荻原 博子 氏（経済ジャーナリスト）
7. 閉会のことば（2分） 生涯学習推進大会実行委員長

第 4 1 回 袖ヶ浦市生涯学習推進大会来賓・登壇等の予定者情報

	N O	役職名	氏 名	依頼事項
来 賓	1	千葉県議会議員	江野澤 吉克	登壇 来賓祝辞
	2	袖ヶ浦市議会議長	小国 勇	登壇 来賓祝辞
	3	袖ヶ浦市議会 文教福祉常任委員長	佐藤 博文	登壇
	4	千葉県教育庁 南房総教育事務所長	田中 宏知	登壇
主 催 者	5	袖ヶ浦市長	粕谷 智浩	登壇 奨励賞挨拶
	6	袖ヶ浦副市長	小島 悟	登壇
	7	袖ヶ浦市教育委員会 教育長	鵜田 道雄	登壇 感謝状挨拶
	8	教育長職務代理者及び教育委員 3 名		登壇

主催者側（ステージ向かって左に登壇）	来賓側（ステージ向かって右に登壇）
市長	県議会議員
副市長	市議会議長
社会教育委員長	南房総教育事務所長
教育長	市議会 文教福祉常任委員長
教育長職務代理者	
教育委員	
教育委員	
教育委員	
実行委員長	
副実行委員長	
教育部長	
教育部次長	
学校教育課長	
スポーツ振興課長	
生涯学習課長	

		案内文書の所属	参加依頼人数
1	社会教育関係団体の代表	袖ヶ浦市PTA連絡協議会	※
2		袖ヶ浦市立昭和小学校PTA	5
3		袖ヶ浦市立奈良輪小学校PTA	5
4		袖ヶ浦市立長浦小学校PTA	5
5		袖ヶ浦市立蔵波小学校PTA	5
6		袖ヶ浦市立根形小学校PTA	5
7		袖ヶ浦市立中川小学校PTA	5
8		袖ヶ浦市立平岡小学校PTA	5
9		袖ヶ浦市立昭和中学校PTA	5
10		袖ヶ浦市立蔵波中学校PTA	5
11		袖ヶ浦市立根形中学校PTA	5
12		袖ヶ浦市立平川中学校PTA	5
13		袖ヶ浦市立長浦中学校PTA	5
14		袖ヶ浦市スポーツ協会	20
15		袖ヶ浦市文化協会	20
16		袖ヶ浦市子ども会育成会連絡協議会	10
17		袖ヶ浦市ボーイスカウト育成会	5
18		ガールスカウト千葉県第87団育成会	5
19		袖ヶ浦市レクリエーション協会	5
20		袖ヶ浦市少年野球連盟	10
21		袖ヶ浦市サッカー協会	10
22		袖ヶ浦市音楽協会	5
23		袖ヶ浦市ターゲット・バードゴルフ協会	5
24	学校 教育 機関	千葉県立袖ヶ浦高等学校	1
25		袖ヶ浦市立昭和小学校	1
26		袖ヶ浦市立奈良輪小学校	1
27		袖ヶ浦市立長浦小学校	1
28		袖ヶ浦市立蔵波小学校	1
29		袖ヶ浦市立根形小学校	1
30		袖ヶ浦市立中川小学校	1
31		袖ヶ浦市立平岡小学校	1
32		袖ヶ浦市立昭和中学校	1
33		袖ヶ浦市立長浦中学校	1
34		袖ヶ浦市立根形中学校	1
35		袖ヶ浦市立平川中学校	1
36		袖ヶ浦市立蔵波中学校	1
37	諮問機関	袖ヶ浦市社会教育委員	15
38		袖ヶ浦市公民館運営審議会	12
39		袖ヶ浦市郷土博物館協議会	5
40		袖ヶ浦市立図書館協議会	5
41		袖ヶ浦市スポーツ推進委員協議会	10
42	協力員	各館（市民会館、各公民館、図書館）	12
43		袖ヶ浦市郷土博物館	3
44		袖ヶ浦市国際交流協会	5
45		袖ヶ浦市青少年相談員連絡協議会	10
46		袖ヶ浦市シニアクラブ連合会	5
47		袖ヶ浦市ボランティア連絡協議会	5
48	各機関関係	昭和交流センター	15
49		平川交流センター	15
50		長浦交流センター	15
51		根形交流センター	15
52		平岡交流センター	15
53		中央図書館	5
54		袖ヶ浦市自治連絡協議会	15
55		蔵波台さつき幼稚園	若干名
56		袖ヶ浦桜ヶ丘幼稚園	若干名
57		袖ヶ浦市立中川幼稚園	若干名
依頼総計			350

令和7年12月5日

生涯学習推進大会実行委員会事務局

さて、標記の件につきまして、下記のとおり開催いたしますのでご連絡いたします。皆様方におかれましては、本大会の主催者となりますことから、ご多用中のこととは存じますが、ご出席いただきますようお願い申し上げます。

## 記

- 1 日 時 令和8年2月14日（土） 13：00～  
（受付 12：30～12：45 開会 13：00）
- 2 会 場 袖ヶ浦市民会館 大ホール（受付場所：同館内ホワイエ）  
袖ヶ浦市坂戸市場1566（TEL：0438-62-3135）
- 3 内 容 別紙実施要項のとおり
- 4 受付について 当日、参加される方々は参加者名簿に記載されたふりがなの五十音順で場所を割り振らせていただきます。  
なお、来賓、感謝状・奨励賞受賞者、実践発表団体の受付は別となります。

第41回 生涯学習推進大会参加者名簿（1月23日提出締切）  
所属名 [ ]

NO	氏名	ふりがな	参加
例	袖ヶ浦 太郎	そでがうら たろう	1 部のみ・2 部のみ・ <u>すべて参加</u>
1			1 部のみ・2 部のみ・すべて参加
2			1 部のみ・2 部のみ・すべて参加
3			1 部のみ・2 部のみ・すべて参加
4			1 部のみ・2 部のみ・すべて参加
5			1 部のみ・2 部のみ・すべて参加
6			1 部のみ・2 部のみ・すべて参加
7			1 部のみ・2 部のみ・すべて参加
8			1 部のみ・2 部のみ・すべて参加
9			1 部のみ・2 部のみ・すべて参加
10			1 部のみ・2 部のみ・すべて参加
11			1 部のみ・2 部のみ・すべて参加
12			1 部のみ・2 部のみ・すべて参加
14			1 部のみ・2 部のみ・すべて参加
15			1 部のみ・2 部のみ・すべて参加
16			1 部のみ・2 部のみ・すべて参加
17			1 部のみ・2 部のみ・すべて参加
18			1 部のみ・2 部のみ・すべて参加
19			1 部のみ・2 部のみ・すべて参加
20			1 部のみ・2 部のみ・すべて参加

ご提出ありがとうございました。

FAX可0438-63-9680



## 令和7年度 選考会議資料

推薦団体	選考 順位	推薦団体名	活動内容	代表者	登録人数 (人) R7. 9月末	創立 年月日	発表内容 (日常の紹介以外)	出演希望理由・推薦理由等	その他
平川公民館	1	コスモスダンスサークル	社交ダンス	川名 由紀子	16		ダンス	毎週2回程度定期的に活動しており、会員は技術の巧拙を問わず熱心に取り組んでいる。	令和5・6年度と選考会議に挙げられている団体である。
長浦公民館	2	がうら邦楽合奏団、 長浦ジュニアお琴教室「ひまわり」、根形 ジュニアお琴教室「もみじ」	邦楽 (尺八・箏)	井上 喜義	30名程度		邦楽演奏	根形交流センター・長浦交流センターにて 毎月活動しており、公民館まつり等の地域 行事にも積極的に参加している。	根形ジュニアお琴教室「もみじ」 については内諾あり。
根形公民館									
市民会館	3	袖ヶ浦市交響楽団	交響楽	早川 敦				定期演奏会は今年で30回を数え、スプリングコンサートと併せて、継続して市民へ生のオーケストラを提供している。	発表団体への打診はしていない。
平岡公民館	4	三箇太鼓保存会	太鼓の 演奏 及び神楽	青柳 亮太	20人程度	昭和50年 頃	太鼓の演奏及び神 楽の披露	太鼓の演奏と御神楽は、戦後に途絶えてしまっ たが、三箇地区の熱い思いで昭和50年代に復 活し、現在まで引き継がれている。特に、若い 世代が積極的に活動をそいているところが評価 に値すると思う。また格式のある御神楽はと ても素晴らしいので、市民の皆さんに見て いただきたい。全国規模の大会に出場を重 ねており、他市・他県から見ても袖ヶ浦市 の特色の1つとなっている。地域でのパ フォーマンスも積極的に行っている。	内諾は取っていない。 令和5年度平岡公民館選出の 団体が発表済み。
生涯学習課	5	袖ヶ浦高校書道部	書道				書道パフォーマンス		内諾は取っていない。 出演の際には用具等をそろえる 必要あり。

「もし、出演するとなったら」という仮定でお答え下さい。  
日常活動の紹介は必ず実施なので除外です。

競技周知や会員数の増加希望以外  
に理由があれば、お書き下さい。  
特に無ければ、「なし」でOKです。



報告・連絡（１）袖ヶ浦市民生委員推せん会委員の推薦について

袖 地 第 2 3 7 9 号

令和 7 年 1 0 月 2 9 日

袖ヶ浦市社会教育委員会委員長 様

袖ヶ浦市長 粕谷 智浩

（公印省略）

袖ヶ浦市民生委員推せん会委員の推薦について（依頼）

紅葉の候、貴職におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

また、平素より、福祉行政の推進にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、このことにつきまして、袖ヶ浦市民生委員推せん会委員は令和 7 年 1 1 月 3 0 日をもちまして任期満了となります。

つきましては、次期委員を下記のとおりご推薦いただきたく、特段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

委員の推薦にあたりましては、広く多くの方から御意見をいただきたいと考えておりますので、ご経験の無い方又はご経験の浅い方を優先してくださるよう重ねてお願い申し上げます。

なお、現委員の推薦を妨げるものではないことを申し添えます。

記

- 1 任 期 令和 7 年 1 2 月 1 日～令和 1 0 年 1 1 月 3 0 日(3 年間)
- 2 推薦数 1 名
- 3 現任者 木村 育子 様
- 4 推薦書類  
(1) 別添「袖ヶ浦市民生委員推せん会委員推薦書」  
(2) 別添「承諾書」
- 5 推薦期日 令和 7 年 1 1 月 1 7 日（月）

【担当】

袖ヶ浦市地域福祉課

出来町（できまち）

TEL 0438-62-3157

# 袖ヶ浦市民生委員推せん会委員推薦書

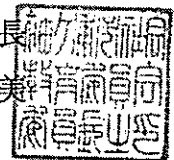
令和7年10月31日

袖ヶ浦市長

粕谷 智浩 様

団体名 袖ヶ浦市社会教育委員長

職・氏名 委員長 佐々木 眞由美



下記の者を袖ヶ浦市民生委員推せん会委員に推薦します。

## 記

ふりがな 氏 名	生年月日	住 所	電話番号	役 職
きむら いぐこ 木村 育子		袖ヶ浦市		

## 第６０回君津地方社会教育推進大会開催要項

### １ 趣旨

社会教育は、社会が目まぐるしく変わる中で、「学び」を通じて人々の「つながり」や「かかわり」をつくり、未来の礎を築く大切な役割を担っています。

そこで、社会教育の推進と、誰もが生涯に渡って学ぶことのできる社会の発展をめざし、君津地方４市の社会教育・生涯学習関係者、学校教育関係者などの皆さんが集い、交流を深め、社会教育への理解をより一層深めるべく、本大会を開催いたします。

今回は、こども家庭庁で提唱されている「こどもまんなか社会」に焦点を充て、こどもの権利や、こどもの居場所など様々な視点から理解を進め、社会教育が出来ることについて考えを深めます。

大会テーマ    学び   つながる   社会教育

２ 主催   君津地方社会教育委員連絡協議会

３ 共催   日本製鉄株式会社   東日本製鉄所   君津地区

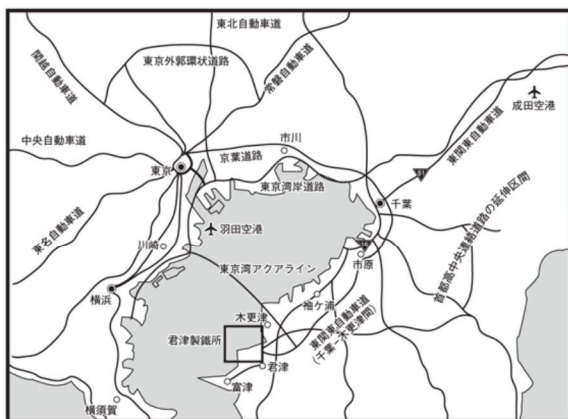
４ 後援   君津地方４市教育委員会

５ 期日   令和８年１月２５日（日）午後１時３０分～４時１０分

６ 会場   日本製鉄株式会社   東日本製鉄所   君津地区  
（本館コミュニケーションホール）    （木更津市築地１－１）

７ 日程    13:00～13:30   受付  
             13:30～14:00   開会行事   主催者あいさつ・表彰状贈呈・来賓祝辞  
             14:05～14:25   事例発表  
                                 平和をつなぐピースフェスタ  
                                 発表者：Peace Forever 80 Project  
             14:35～16:00   記念講演会  
                         演題「動き出そう！これからの時代の社会教育」  
                         ～「こどもまんなか社会」から見る、社会教育への期待～  
                         講師   越村   康英氏（弘前大学教育学部   准教授）  
             16:00～16:10   閉会行事

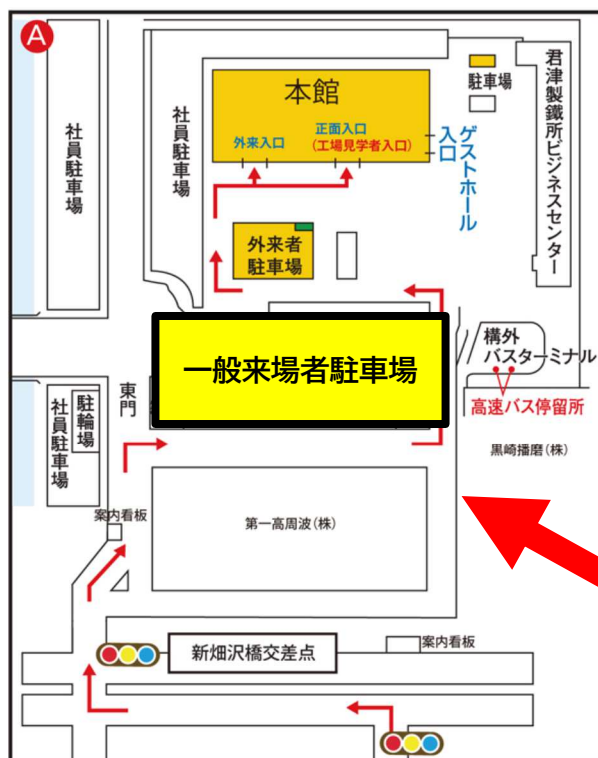
## 新日鐵住金君津へのアクセス



- [JR] ・JR内房線、木更津駅西口よりタクシーで約10分  
君津駅北口よりタクシーで約10分
- [乗用車] ・東関東自動車道（館山道）木更津南インター国道16号出口を富津岬方面 約3分
- [高速バス] ・羽田空港、横浜駅、川崎駅から東京湾アクアラインバス木更津駅下車 木更津駅西口よりタクシー約10分  
・東京駅八重洲口前から東京湾アクアラインバス君津製鐵所前下車（東京駅から約80分）  
・羽田空港から東京湾アクアラインバス君津製鐵所前下車（羽田空港から約70分）



本館周辺拡大図



大和田地区周辺



**一般来場者の方の  
駐車場はこちらです**

令和7年度 社会人権教育地区別研修会（市原・君津・安房地区）開催要項

- 1 目 的
- 人権が尊重される社会の実現のため、特に子供には幼児期から、生命の尊  
さや社会のルールに気付かせ、他人の痛みが理解できる心、違いを認め合い  
お互いを大切にする心など、豊かな情操や思いやりを学校や家庭、地域の中  
で育むことが重要です。  
子供たちの現状を踏まえ、人権の尊重及び保護の実現に向けて研修し、人  
権教育の充実を図ります。
- 2 主 催
- 千葉県教育委員会
- 3 主 管
- 千葉県教育庁南房総教育事務所
- 4 期 日
- 令和7年10月17日（金）
- 5 会 場
- 富津市富津公民館  
（富津市新井932-34 Tel 0439-87-8381）
- 6 参加対象（参加予定数：約300名）
- （1）各市町教育委員会社会教育関係者（社会教育施設職員を含む）

（2）各市町教育委員会学校教育関係者（幼・小・中学校の教職員を含む）

（3）社会教育関係団体役員等

（4）民生・福祉関係者等
- 7 内 容

13:00	13:15	13:30	14:00	14:10	15:40	16:00
受 付	開 会 行 事	研 修 I 千葉県の人権施策説明	休 憩	研 修 II 講 演 (インターネット と人権)	閉 会 行 事	

- （1）研修Ⅰ『千葉県の人権施策について』

説明者：千葉県教育庁教育振興部  
児童生徒安全課人権教育班 兼務 生涯学習課社会教育班  
指導主事 佐藤俊之  
助言者：千葉県教育庁南房総教育事務所 指導室 社会教育主事 吉野達也
- （2）研修Ⅱ『講演』

演題：『インターネットと人権』  
講師： 違法・有害情報相談センター 副センター長 牛腸 綾香 氏

違法・有害情報相談センターは、インターネット上の違法・有害情報に対し適切な対応を促進する目的で、関係者等からの相談を受け付け、対応に関するアドバイスや関連の情報提供等を行う相談窓口です。（総務省委託事業）

相談に関して、技術や制度等の専門知識と経験を併せ持ち適切なアドバイスが可能な相談員が丁寧に対応し、助言を行っています。

講師の牛腸氏は、2009年にSNS運営会社に入社、サービス内監査業務に従事後、政策企画部門において官公庁との窓口やCSR活動を担当。2017年から2年間、内閣府にて「青少年のインターネット環境整備」に関する政策に従事。2019年より、ゲーム会社にてCSR活動を担当。2024年4月より現職。



# 「社会教育で 創る 育む つなげる 共生の未来へ」

## 第56回 関東甲信越静 社会教育研究大会 神奈川大会 開催要項

令和7年11月20日（木）・21日（金）

### 【研究主題】

「すべてのひとが  
学び続けられる社会をつくるために  
社会教育ができること」



神奈川県  
PRキャラクター  
かながわキンタロウ

【会 場】 関内ホール ほか

### 主催／共催

一般社団法人全国社会教育委員連合、関東甲信越静社会教育委員連絡協議会、  
第56回関東甲信越静社会教育研究大会神奈川大会実行委員会、神奈川県社会教育委員連絡協議会、  
神奈川県教育委員会、横浜市教育委員会

		9:30	10:00	12:30
第2日目 11月21日（金） 【分科会】		受付	分科会 （分科会ごとに閉会）	



【11月21日（金）】第2日目＜分科会＞ 10:00～12:30（分科会受付 9:30～10:00）

第1分科会		会場：関内ホール（小ホール）
テーマ	<p>＜地域の教育力の再生と社会教育委員の役割＞</p> <p>地域の教育力の低下が指摘される中、地域の教育力を再生していかなければならない。その再生にむけた社会教育委員の役割について考える。</p>	
助言者	聖学院大学 准教授 若原 幸範 氏	
事例発表者	内 容	
<p>【長野県下諏訪町】</p> <p>下諏訪町社会教育委員</p> <p>依田 秀人 氏</p>	<p>星ヶ塔黒曜石原産地遺跡を題材にした学び</p> <p>～紙芝居を作った私たちの物語～</p>	
	<p>社会教育委員が星ヶ塔黒曜石原産地遺跡を題材にした学びを紹介する。紙芝居制作を通じて、地域の歴史と文化を子どもたちに伝える取り組みを行い、その過程で得た成果と課題について発表する。</p>	
<p>【神奈川県海老名市】</p> <p>海老名市社会教育委員会議</p> <p>議長 橋本 絵美里 氏</p> <p>副議長 金田 ゆかり 氏</p>	<p>子どもと大人が共に育つ社会の構築を目指して</p>	
	<p>本市では、「子どもの活動支援をとおして、子どもと子ども、子どもと大人、大人と大人が、人と人とのつながりを広め、深め、子どもと大人がともに育つ社会の構築」を社会教育目標に掲げ、社会教育委員自ら行動し、社会教育計画の進捗を支えている。</p>	

第2分科会		会場：横浜市開港記念会館（講堂）
テーマ	<p>＜次の世代につなぐ持続可能な社会＞</p> <p>予測できない未来に向け、持続可能な社会の担い手を育成するために社会教育ができることを考える。</p>	
助言者	青山学院大学 准教授 大木 真徳 氏	
事例発表者	内 容	
<p>【栃木県市貝町】</p> <p>市貝ジュニアリーダースクラブ会長</p> <p>永島 誠強 氏</p>	<p>地域の若者と大人が協力して作り上げる、次世代へ向けた新イベント「おかのぼ Rock Fest.」の実施について</p>	
	<p>高校生の「やってみたい」という思いから始動した、地域初の音楽フェスである。開催決断にいたるまでの経緯や、準備中の困難だった点、イベントを経験した高校生たちの地域のこれからにかける思いなど、詳細について説明を行う。</p>	
<p>【神奈川県藤沢市】</p> <p>藤沢市社会教育委員会議</p> <p>認定 NPO 法人藤沢市民活動推進機構</p>	<p>「未来を担う人材育成～地域でつながるワカモノ×NPO インターンシッププログラム～」</p>	
	<p>藤沢市社会教育委員会議が深く関わり策定された「生涯学習ふじさわプラン 2026」に位置付けられている「未来を担う人材育成」について考える。具体的な事例として、「地域でつながるワカモノ×NPO インターンシッププログラム」を紹介する。</p>	

## 第 6 0 回千葉県社会教育振興大会開催要項

### 1 趣 旨

社会教育は、昭和 2 4 年の社会教育法制定以来、学校教育以外における学習の機会を提供し、個人の教養の向上や生活文化の振興のみならず、人々の信頼関係や相互支援の気風をつくるなど、「人づくり・つながりづくり・地域づくり」に寄与してきました。

現代は変動性・不確実性・複雑性・曖昧性（VUCA※1）の時代と呼ばれ、将来の予測が難しい時代です。実際に、新型コロナウイルス感染症の拡大や国際情勢の不安定化など、予測困難な事態が起きています。また、デジタル化やグローバル化の進展、気候変動などの地球規模の課題、様々な格差の拡大などへの対応も急がれます。また、人口減少、少子高齢化などの社会環境の変化が進み、様々な方面での担い手不足や地域の活力の低下も切実な問題です。複雑に多様化した現代においては、地域課題も画一なものではなく、地域ごとに異なった対応が求められています。

こうした社会の変化へ対応していくために、私達も各分野の専門知識はもとより、問題発見力や柔軟な思考力などの基本的な資質・能力向上が必要となります。このためにも、社会教育による「学び」を通じて人々の「つながり」や「かかわり」を強め、協力し合える土壌を耕しておくことが、大切になっていきます。こうして形成された地域の人々の関係は持続的な地域コミュニティの基盤となり、更には社会全体の基盤に広がります。このような基盤のもと「人づくり・つながりづくり・地域づくり」の循環を生み出し、様々な変化を前向きに受けとめ、新しい価値を創出し、地域の魅力を高めていく大きな力になると考えます。

そこで、社会教育委員をはじめ社会教育関係者が一堂に会し、「社会の変化に対応する『人づくり・つながりづくり・地域づくり』」をテーマに、社会教育の振興に向けて研究を深めるとともに、一層の進展を目的として、本大会を開催します。

※1 VUCA: Volatility（変動性）、Uncertainty（不確実性）、Complexity（複雑性）、Ambiguity（曖昧性）の頭文字

2 テーマ 社会の変化に対応する「人づくり・つながりづくり・地域づくり」

3 期 日 令和 7 年 1 2 月 4 日（木）

4 会 場 千葉県総合教育センター メディア教育棟 1 階 大ホール  
（千葉市美浜区若葉 2－1 3）

5 主 催 千葉県社会教育委員連絡協議会

6 参加者 県内社会教育委員、事務担当者

### 7 日 程

【受付】 9：30～ 9：50

（1）開会行事 10：00～10：35

- ① 主催者挨拶
- ② 千葉県社会教育委員連絡協議会表彰
- ③ 被表彰者代表挨拶
- ④ 来賓祝辞

(2) 講 演 10:45～12:15

「生涯学習実践研修会」

講 師 一般財団法人日本青年館 公益事業部

「社会教育」編集長 近藤 真司 氏

テーマ 社会教育委員の機能と役割 (仮)

～ 昼食・休憩 ～

(3) 事例発表 13:00～13:45 ※ 発表時間:各15分(質疑応答含む)

ア 香取地区 伊能忠敬記念館の運営と事業について

〔発表者〕香取市教育委員会生涯学習課

主査 山口 眞輝 氏

イ 東総地区 ジオパークと社会教育 ～銚子ジオパークの取り組み～

〔発表者〕銚子市社会教育課

主任学芸員 岩本 直哉 氏

ウ 山武地区 九十九里町の「通学合宿」について

〔発表者〕九十九里町教育委員会事務局社会教育係

副主幹 糸房 智行 氏

(4) 分科会 14:00～15:30

第1分科会 「地域の学びを支える社会教育委員の取組」

第2分科会 「現代的課題解決のための社会教育委員の取組」

第3分科会 「地域課題に向き合う社会教育委員と行政の役割と連携」

(5) 閉会行事 15:40～16:00

ア 分科会報告

イ 決議文採択

ウ 閉会の言葉

8 参加費 3,000円 (昼食代を含む)

9 その他

(1) 駐車場については、他の研修等の状況により当日混雑することもありますので、時間に余裕をもってお越しください。

(2) 議長、決議文提案者、被表彰者、事例発表者、及び県役員は、8:50から打ち合わせを行います。(場所は後日連絡します。)

## SODEGAURA 子どもスポーツフェスタ 2025 VOL1 実施報告

### 1 趣旨

スポーツ人口の拡大とスポーツを通じた健康・体力づくりを目指し、袖ヶ浦市総合型地域スポーツクラブと連携し、「SODEGAURA 子どもスポーツフェスタ 2025 VOL1」を開催する。本スポーツフェスタは、子どものスポーツデビューを支援するためのスポーツ体験イベントです。各競技未経験者を対象とした内容となり、これまでスポーツをしたことのないお子様でも安心して参加できる。

### 2 日時

令和7年10月13日（祝月）9時00分～12時10分

### 3 場所

臨海スポーツセンター アリーナ、柔道場、多目的室、剣道場

### 4 主催・共催

主催：袖ヶ浦市総合型地域スポーツクラブ連絡協議会 共催：袖ヶ浦市教育委員会

### 5 体験内容

09：00～ 第1部

（親子で体づくり運動【定員40組】）

10：00～ 第2部

（サッカー（フットサル）【定員25名】、野球【定員25名】、  
少林寺拳法【定員25名】、ヒップホップダンス【定員25名】、  
スポーツチャンバラ【定員25名】）

11：10～ 第3部

（走り方教室【定員25名】、野球【定員25名】、  
少林寺拳法【定員25名】、ヒップホップダンス【定員25名】、  
スポーツチャンバラ【定員25名】）

### 6 参加費

無料

### 7 参加対象

- ・市内在住在学の年中さんから小学3年生（保護者同伴）

### 8 申込方法

- ・申込フォーム（二次元コード参照）
- ・下記申込先に電話

### 9 申込期限

令和7年9月26日（金）

### 10 申込先・問合せ先

教育部スポーツ振興課 担当：松田 電話：0438（62）3791

### 11 当日参加者数

参加者合計206名

## 1 部

アリーナ	親子で体づくり運動
参加者数	30 組 (60 名)

## 2 部

アリーナ	サッカー (フットサル)	野球 (やわらかいボール)
参加者数	14 名	9 名

柔道場	少林寺拳法
参加者数	19 名

多目的室	ヒップホップ
参加者数	19 名

剣道場	スポーツチャ ンバラ
参加者数	19 名

## 3 部

アリーナ	走り方教室	野球 (やわらかいボール)
参加者数	22 名	15 名

柔道場	少林寺拳法
参加者数	9 名

多目的室	ヒップホップ
参加者数	20 名

剣道場	スポーツチャ ンバラ
参加者数	19 名

## 1 2 参加者の声抜粋

- 無料というところがよい。
- スポーツの複数体験ができてよかった。
- 定員を増やしてほしい。
- ※好評のイベントとなった。

子どもの会員獲得の課題に向けて、総合型地域スポーツクラブの広報ができた。

## 1 3 来年度へ向けて

- 子ども対象のスポーツイベントは継続したい。
- 参加費は無料で検討する。
- ボールゲームフェスタを検討する。

## SODEGAURA子どもスポーツフェスタ vol. 2 実施報告

- 1 趣 旨 青少年健全育成の一環として、市内の未就学児から小学生を一堂に集め、スポーツを通じて心身の健全な育成と交流・親睦を図る。
- 2 主 催 袖ヶ浦市青少年相談員連絡協議会  
袖ヶ浦市子ども会育成会連絡協議会
- 3 後 援 袖ヶ浦市社会福祉協議会・青少年育成袖ヶ浦市民会議  
袖ヶ浦市教育委員会
- 4 参加対象 市内在住の小学生及び未就学児  
※小学3年生以下の児童及び未就学児については保護者の同伴必要
- 5 参加費 無料
- 6 日 時 令和7年10月25日（土）10時00分～15時00分
- 7 場 所 袖ヶ浦市総合運動場、昭和小学校体育館

### 8 当日参加者

#### 【参加者・運営スタッフ】

参加者	220名
青少年相談員	46名
袖子連	10名
ジュニアリーダー	3名
ユースボランティア	3名
ガウラ派遣職員	1名
生涯学習課	6名
計	289名

#### 【体験会関係者】

陸上（スポーツ協会陸上専門部）	10名
サッカー（平川SC）	34名
フラッグフットボール（ZERO FIGHTERS）	34名
友遊ボール（市内少年野球チーム）	136名
ソフトテニス（スポーツ協会ソフトテニス専門部）	7名
ユニバーサルホッケー・ボッチャ（昭和ふらっと）	9名
計	230名

合計	519名
----	------

9 内 容 市内スポーツ団体を講師に迎え、総合運動場及び昭和小学校体育館で様々な種目のスポーツ体験会を実施した。  
また、スタンプラリーを実施し、3つ以上体験会に参加した参加者に景品を配布した。  
サッカー体験会では、同日に行われた東京デフリンピック2025キャラバンカーイベントとも共催した。

10 その他 看護師 2名 体調不良・傷病者なし。  
朝から小雨が降っており、気温が低かった。  
雨の影響で市営球場の内野及び陸上競技場のトラック内が使用できなかったため、市営球場は外野のみ使用し、陸上競技場にて開催予定であった体験会については、旧神納フレンズ球場（旧職員住宅駐車場隣）で実施した。  
また、レクリエーション（体力測定）は陸上競技場管理棟内で実施した。

#### 11 参加者の声抜粋

- ・色々なスポーツに触れられるいいイベントだと思いました。
- ・テニスは、初めてだったけど丁寧に教えて貰って楽しかったです。
- ・ボッチャやユニバーサルホッケーは初めて知ったスポーツだけど、お友達と一緒にやったらすごく楽しかった。
- ・子どもにスポーツに触れさせることが出来てよかった。出来ても出来なくてもやってみることを経験させてあげられた。
- ・陸上は、1時間くらいあったら実際走って教えてもらいたかったです。
- ・未就学児が可能な体験ブースも対象年齢幅が広いことから、未就学児には難しかったり、怖いと感じるところもチラホラ。
- ・雨で寒かった、最後まで出来なかった残念。

## 報告・連絡（6）各種事業の実施結果について

### ○第38回袖ヶ浦美術展（生涯学習課文化振興班）

日 時：令和7年11月10日（月）～11月16日（日）（会期7日間）

会 場：根形交流センター

多目的ホール（絵画・書道）、視聴覚室（工芸）、講義研修室（写真）

出品数：合計 142 点（前回比 + 3）

絵画 40 点（前回比 + 1）

書道 37 点（前回比 + 3）

工芸 44 点（前回比 + 5）

写真 21 点（前回比 ▲ 6）

参加者数： 1,438 人（前回比▲ 851）

※令和6年は12日間の開催



## 報告・連絡（6）

### 市民学芸員自主企画イベント秋の万葉こどもまつり 2025 実施報告

- 1 期日 10月25日（土）10：00～15：00
- 2 会場 郷土博物館ロビー、研修室、体験学習室
- 3 催し物 今年度で3回目となる市民学芸員自主企画イベント・万葉こどもまつりを実施した。催し物の企画・準備から当日の参加者への指導まで、市民学芸員が自主的に行っている。本来は万葉植物園の活用促進の一環として万葉植物園で行う計画であったが、今年度は雨天のため館内での開催とし、万葉植物園ものしり探検隊のみ雨天中止とした。催し物は、ドングリや松ぼっくりなど自然のものを生かした工作ができる「作ってあそぼう」と、輪投げ等の昔のおもちゃで自由に遊ぶ「昔の遊びを楽しもう」を中心に、十二単と野良着の試着コーナーも設置した。どれも幼児でも簡単に体験できる内容のため、全部の種目を体験するなど長く滞在しながら、家族で楽しんでくれていた。市民学芸員も各コーナーでの指導をはじめ、仮装して呼びこみをする等、自らが楽しんで参加していた。

実施内容の詳細は下記のとおりである。

#### ○作ってあそぼう

どんぐりと紙皿のハロウィン飾り、松ぼっくりリース、どんぐりのミニリース、綿花の動物作り  
紙すきで芽が出るシート作り、葉っぱのお面作り

#### ○昔のあそびを楽しもう

割りばし鉄砲、輪投げ、コマ、ベーゴマ、けん玉、お手玉、缶ぼっくり、竹馬、おはじき、フラフープ

- 4 広報 市広報紙、ポスター掲示、チラシ配布

- 5 参加者 194名 参加市民学芸員 16名



作ってあそぼう



作ってあそぼう制作物見本



ハロウィン飾り



綿花の動物



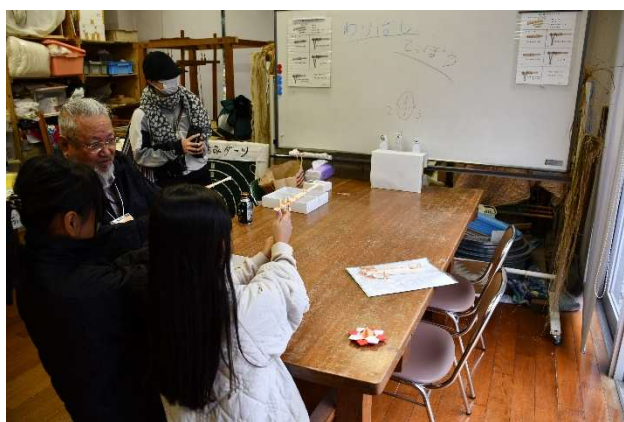
## 報告・連絡（6）



芽が出るシート



葉っぱのお面



割りばし鉄砲



割りばし鉄砲



フラフープ



お手玉



ベーゴマ



呼び込み隊



報告・連絡(6)

袖ヶ浦市立図書館 令和7年度 読書の秋トショロフェア 10月・11月

日にち	曜日	会場	事業名	人数
10月15日	水	中央	おひぎにだっこのおはなし会	11
10月16日	木	中央	秋の名画鑑賞会「市子」	41
10月19日	日	中央	「知りたいな！よその国 ～あそびへん～」世界のじゃんけん	83
10月19日	日	中央	「知りたいな！よその国 ～あそびへん～」魔女の帽子づくり	73
10月19日	日	中央	「知りたいな！よその国 ～あそびへん～」世界クイズ	80
10月19日	日	中央	かみのおはなやさん	45
10月25日	土	長浦	かみのおはなやさん	10
10月25日	土	長浦	えほんのひろば	9
10月25日	土	長浦	秋の名画鑑賞会「鞍馬天狗 前後篇・恐怖時代」	11
10月26日	日	長浦	子どもの本の講座「本は不思議への扉」富安陽子氏	90
11月1日	土	平岡	すきすき絵本タイム	49
11月1日	土	市民	市民会館まつりおはなし会	39
11月2日	日	根形	すきすき絵本タイム	49
11月3日	月	長浦	〔サークル発表〕むかしむかしの会「大人のためのお話し会」	33
11月8日	土	中央	かみのおはなやさん	17
11月8日	土	中央	おはなし会	26
11月8日	土	中央	〔サークル発表〕おかのうえ人形劇団「人形劇 三つのねがい」	40
11月8日	土	長浦	〔サークル発表〕朗読サークル萌「萌朗読発表会」	40
11月16日	日	平川	かみのおはなやさん	30
11月16日	日	平川	えほんのひろば	8
11月20日	木	平川	秋の名画鑑賞会「白い船」	33
11月22日	土	長浦	かみのおはなやさん	13
11月22日	土	長浦	えほんのひろば	3
8/30土～9/28日	中央		〔サークル展示〕「やまゆり俳句会作品展」	13
10/28火～12/2火	中央		奈良輪小4年生「水」をテーマにリーフレット展示	25
10/28火～12/2火	中央		奈良輪小3年生「生き物ブック」展示	50
10/1水～10/30木	中央		〔サークル展示〕「宇麻具多短歌会 つれづれに詠む」	5
10/18土～11/16日	全館		秋の読書マラソン大会	
10/18土～11/16日	平川		トショロのまちがいさがし	202
10/18土～11/16日	根形		トショロのまちがいさがし	149
10/18土～11/16日	平岡		トショロのまちがいさがし	112
10/19日	中央		トショロのまちがいさがし	62
10/18土～12/25木	中央		中高生イチオシ本のPOPを書こう！	37
10/18土～12/25木	長浦		中高生イチオシ本のPOPを書こう！	47
10/18土～12/25木	平川		中高生イチオシ本のPOPを書こう！	19
10/18土～12/25木	根形		中高生イチオシ本のPOPを書こう！	32
11/1土～11/27木	中央		〔サークル展示〕「短歌そでがうら 詠草」	8
11/1土・11/2日	根形		大人向け本のおたのしみ袋	20
11/1土・11/2日	平岡		大人向け本のおたのしみ袋	25
11/4火～11/16日	平川		大人向け本のおたのしみ袋	15



世界のじゃんけん



世界クイズ



子どもの本の講座



すきすき絵本タイム



サークル発表 大人のためのお話し会



サークル発表 人形劇



中高生イチオシ本のPOPを書こう！



大人向け本のおたのしみ袋

1,654  
11/22時点



サークル展示 やまゆり俳句会

## 令和8年袖ヶ浦市二十歳を祝う会開催要項

1. 趣 旨 20歳となったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い励ます国民の祝日にあたり、本市の20歳の青年がより豊かな人生を築くための記念行事とする。
2. 目 標 生まれ育った郷土に感謝し、社会の一員として力強く生きる気持ちを持つ。
3. 日 時 令和8年1月11日（日）  
午前10時30分から（昭和・長浦・根形・平川地区）  
午後1時30分から（蔵波地区）
4. 主 催 袖ヶ浦市、袖ヶ浦市教育委員会、  
袖ヶ浦市二十歳を祝う会各地区実行委員会
5. 対 象
  - （1）平成17年4月2日から平成18年4月1日までの間に生まれ、市内に住民登録されている者。
  - （2）平成17年4月2日から平成18年4月1日までの間に生まれ、袖ヶ浦市内小学校または中学校を卒業し、他市町村に住民登録を移している者で出席を希望する者。

### 6. 会 場

昭和地区	市民会館	／	計188名	男	92名	女	96名
長浦地区	長浦交流センター	／	計87名	男	41名	女	46名
蔵波地区	長浦交流センター	／	計140名	男	75名	女	65名
根形地区	根形交流センター	／	計45名	男	21名	女	24名
平川地区	平岡交流センター	／	計86名	男	44名	女	42名
（R7.10.1現在）			合計546名	男	273名	女	273名

### 7. 内 容 記念式典および記念行事

（式次第） 進行

（1）開式のことば

（2）国歌斉唱

（3）主催者挨拶（市長、副市長、教育長、企画政策部長）

（4）来賓祝辞（県議会議員、市議会代表）

（来賓紹介、祝電披露）

（5）二十歳代表挨拶（二十歳代表）

（6）閉式のことば

（記念行事）記念撮影他



# 新春マラソン大会参加者募集



日 時：令和8年1月10日（土） 開会式 8：30～ ※小雨決行  
 主 催：袖ヶ浦市スポーツ協会 後援：袖ヶ浦市教育委員会  
 会 場：袖ヶ浦市総合運動場 陸上競技場とその周辺道路

受付開始時間	部 門	距 離	スタート時間
8：00	親子競技（4歳児クラス）	800m	9：00
	親子競技（5歳児クラス）	800m	9：10
	小学1・2年生 男子	1km	9：30
	小学1・2年生 女子	1km	9：40
	小学3・4年生 男女	2km	9：50
	小学5・6年生 男女	2km	10：10
9：00	一般 男女	10km	10：30
	中学生 男女	3km	10：45
	一般 男女	5km	11：10

参加資格：市内在住、在勤、在学の方

参 加 費：①親子競技（1ペア）…500円 ②小中学生…200円 ③一般…500円

※傷害保険料を含みます。 当日受付で集金します。

表 彰：①親子競技を除いた各部門の入賞者(1位～3位)には賞状、メダル等があります。

② 親子競技参加者には、完走証をゴール後にお渡しします。

③ 参加者全員に参加賞があります。

そ の 他：・当日申込は受け付けません。

・荒天により中止と判断した場合、HPにてお知らせします。

市 HP はこちら



## ※申込期限12月15日（月）まで

下記の QR コードを読み取って、申込してください。

親子競技申込



小中学生申込



一般申込（高校生以上）



※電 話での申込は、（62）3139までお願いします。（社教連協事務局）

※FAXでの申込は、（62）4950までお願いします。（社教連協事務局）

住所・氏名・年齢・電話番号・参加部門と距離を記入し送付してください。

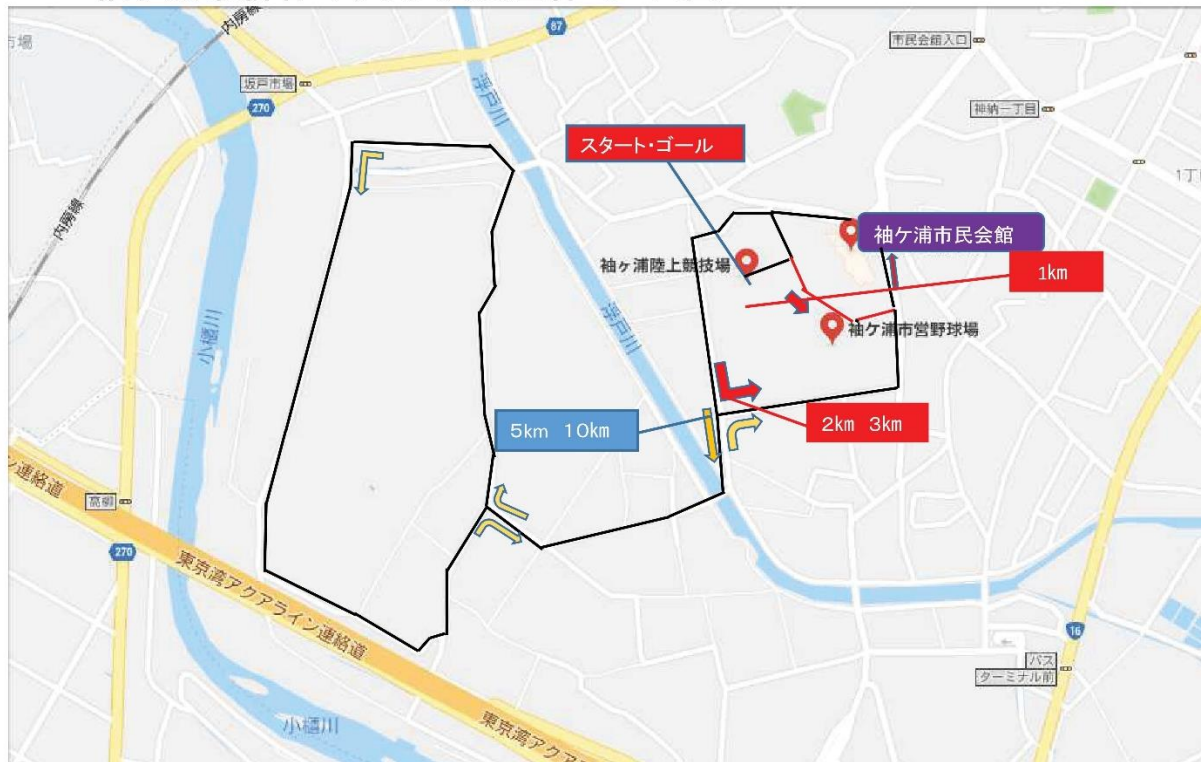
問い合わせ先

・新春マラソン大会について	社教連協事務局	電 話 （62）3139
・QRコードの申込について	教育委員会スポーツ振興課	電 話 （62）3791
・当日の連絡先	総合運動場	電 話 （62）5350



## 袖ヶ浦市新春マラソン大会全体コース図

2026年1月10日開催



## 袖ヶ浦市新春マラソン大会総合運動場周辺コース図



- 800m…陸上競技場内のトラックを2周しゴール
- 1km…スタート後100メートル走り総合運動場を通り外周を半周してゴール
- 2km…スタート後500メートル(100メートル+1周)走り総合運動場外周を1周してゴール
- 3km…スタート後1500メートル(300メートル+3周)走り総合運動場外周を1周してゴール
- 5km…スタート後194m走り総合運動場外周から3002mの外周コースを走りゴール
- 10km…スタート後960m(160m+2周)走り5kmコースを2周してゴール

※以下、当日追加資料

報告・連絡（6）

## 国史跡山野貝塚で縄文食を体験しよう

海と山の幸に恵まれた山野貝塚は、その豊かな恵みを活かして千年以上も縄文人が暮らしていました。彼らを支えた食事とはどのようなものだったのか。当時の道具を使って調理から実際に食べるところまでを体験し、当時の暮らしを体感しました。

### 1 日 時

令和7年11月29日（土）

午前9時～午後1時

### 2 場 所

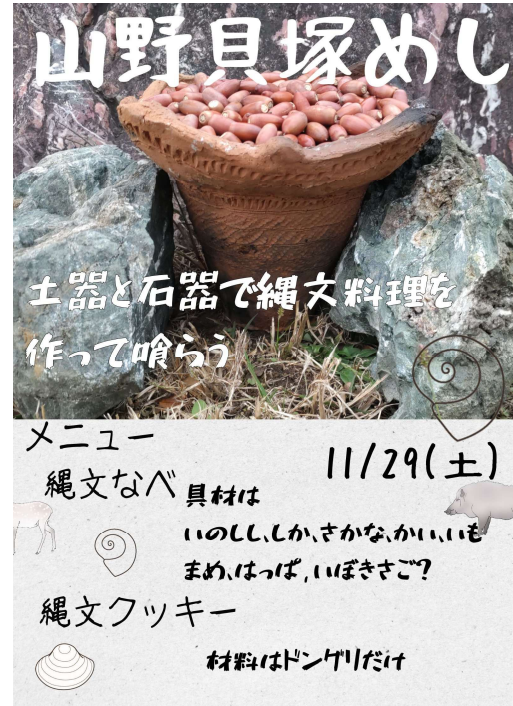
袖ヶ浦市役所駐車場(集合場所)・山野貝塚

### 3 内 容

- ・山野貝塚の解説
- ・縄文鍋の調理、食体験

※縄文土器及び石器、貝製品の複製品を用いてイノシシ、魚、山芋等食材の切断

※盤洲干潟で採取したイボキサゴから取った出汁に、食材を入れて縄文鍋を調理



### 4 参加者

20名（内、中学生2名、小学生2名、未就学児4名）

### 5 参加費

材料費・保険代 500円



5 報告・連絡（6）令和7年度市民会館・公民館まつりの実施結果について

## 第38回市民会館まつり実施報告書

開催日：令和7年11月1日（土）・2日（日）

会 場：市民会館

来場者：約5,200人（1日：3,200人、2日：2,000人）

### 【展示の部】

No.	展 示 名		出品数等	備 考	
1	子ども作品展	書道の部	86点	昭和小学校 奈良輪小学校 昭和中学校 袖ヶ浦高校	28点 18点 23点 17点
		絵画の部 工作の部	546点	福王台保育所 認定こども園まりん 大空保育園 ユーカリ保育園 スクルドエンジェル保育園神納園 スクルドエンジェル保育園望海園 昭和小学校 奈良輪小学校	105点 60点 76点 70点 82点 81点 42点 30点
2	書道・短歌・絵画展		52点	袖書会 翠書会 さわらび短歌会 絵画同好会彩友	13点 10点 12点 17点
3	ブラジル展		50点 6面	ブラジルの紹介動画、代表的な料理やポルトガル語の紹介掲示、姉妹都市イタジャイ市との交流報告、物産品等展示、コーヒー提供	
4	主催事業紹介展		6面	市民会館	6面
5	団体活動展示		25点	子どもるーぷ袖ヶ浦 こども館・ファミリーサポートセンター	1面 2面
			13面	椎の森里山会	25点 10面
合 計			759点 25面		



【催し物の部】			
No.	催し物名	販売・参加者数等実績	備考
1	おまつり広場等	5,277個	綿あめ、かき氷 990個
			揚げパン、ポップコーン 837個
			野菜(集計中) 763個
			キッチンカー・地元飲食店関係(集計中) 2,687個
		324杯	甘酒入り豚汁 190杯 うどん 134杯
		2,336人	縁日コーナー(くじ引き、輪投げ) 190人
			レクリエーション体験 350人
			バスの乗り方教室 50人
			チョイソコがうら乗車体験等 200人
			ALSOKの警備車両展示等 82人
			ソデガウラーブース 240人
			(うちわづくり、写真撮影等)
			竹とんぼ教室、縁起物販売 134人
			ふわふわ遊具 590人
			消防車両展示等 400人
			フィナーレ(みんなでマーチング) 100人
		3,297kg	古紙回収 3,130kg
			ペットボトルキャップ回収 37kg
			使用済小型家電回収 130kg
2	子どもの遊び場	554人	木の実工作等 160人 宝さがし、手作り宝石等 394人
3	音楽の広場	1,234人	奈良輪小学校 290人
			昭和小学校 314人
			光の皇子ソデガウラー 98人
			袖ヶ浦市ジュニアオーケストラ 150人
			ドレミハーモニカクラブ 38人
			アロハリリーズ 35人
			桜桃会 31人
			メレラナ・フラ・スタジオ 31人
			袖ヶ浦フォークダンス白ゆり 22人
			サークルすずらん 34人
			袖ヶ浦高校吹奏楽部 191人
4	中ホール棟	1,061人	湯舞音プレゼンツペットボトル倒し 350人
			親子で防災ワークショップ 50人
			将棋対局 60人
			お茶会 95人
			ヨガ体験会 9人
			図書館によるおはなし会 35人
			チャリティーマッサージ 36人
			体力測定会(握力・立ち上がりテスト) 243人
			世界に一つだけのフォトフレームづくり 43人
			ブラジル展 140人
合計		5,277個 324杯	飲食物等の販売実績
		5,185人	おまつり広場・子どもの遊び場・音楽の広場 ・中ホール棟の参加・観覧者実績
		3,297kg	古紙・ペットボトル・使用済小型家電の回収重量実績

来場者カウント及びアンケート配布等協力団体延べ数 10団体・15人

- ・袖ヶ浦ヨガクラブ金曜会1人
- ・袖ヶ浦市クッキングサークル3人
- ・太極拳同好会1人
- ・ユースボランティア2人
- ・Tenero オカリナ1人
- ・太極拳同好会1人
- ・女声合唱団カリヨン1人
- ・袖書会1人
- ・さわらび短歌会2人
- ・袖書会2人

# 第38回市民会館まつり反省事項

	実行委員の意見等
共通事項	<ul style="list-style-type: none"><li>・ロビーで市民会館まつりのPRをしていたが、掲示していたプログラムの文字が小さかった。次年度は大きく、見やすいように工夫をして欲しい。</li><li>・広報そでがうらに市民会館まつりに係る情報をもっと掲載して欲しい。</li></ul>
展示の部	<ul style="list-style-type: none"><li>・中ホールで絵画を展示したが、中々足が届かない気がする。参加者が足を運びやすくするためにPRをお願いしたい。</li></ul>
(おまつり広場の催し物の部)	<ul style="list-style-type: none"><li>・おやじの会等昔からの団体に加えてキッチンカーや地元の出し物等、新しいことを取り入れていて良かった。</li><li>・袖ヶ浦高校吹奏楽部によるマーチングが良かった。会場の方も非常に盛り上がっていた。</li></ul>
(音楽の広場の催し物の部)	<ul style="list-style-type: none"><li>・控え室を事前に伝えて欲しかった。楽屋1・2が他の団体で既に埋まっていた。</li><li>・お客さんが少なく残念だった。大ホールへ足を運ぶ方が少ないように思う。発表の合間の休憩時間で席を立ててしまう方がいる。次年度は皆さんと検討したい。</li></ul>
(中ホールの催し物の部棟)	<ul style="list-style-type: none"><li>・入口が段になっているため段ボールで養生した。また、ドアがすぐに閉まってしまうので固定して欲しい。</li></ul>

総括(良かった点、改善すべき点など)
<p>【良かった点】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・アンケート回答の呼びかけをし、ガウラステッカーを配布することで60件以上の回答をいただいた。</li><li>・昔からの地元飲食店に加えて、キッチンカーや地元の出し物など新しいことを取り入れることができた。</li><li>・駐車場スタッフ間でトランシーバーを活用し情報共有を図り、特段トラブルもなく対応できた。</li><li>・市民会館まつりのフィナーレとして袖ヶ浦高校吹奏楽部による「みんなつくるマーチング」を行い、会場全体が一体感を持てるよう実施することができた。</li></ul> <p>【改善すべき点】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・前年度同様、広報そでがうらに市民会館まつりに係る情報をもっと掲載してほしいとの意見をいただいた。広報そでがうらの記事はスペースが限られてしまうため、チラシを作成のうえ、地区内へ回覧したり、ホームページを随時更新して情報発信には務めたが、紙面での情報が欲しいとの声があるので次年度以降その点を踏まえた情報発信に取り組む。</li><li>・適宜館内放送で事業周知等を行ったが、聞き手への配慮が不足した部分もあるので、次年度は分かりやすい館内放送になるよう工夫していく。なお、館内放送を希望した団体には随時対応していただいた。</li><li>・アンケートを書こうとする子どもから「読み方が分からない」という声があったので次年度以降、文字にルビを振る、又は子ども用アンケートを作成するなど検討したい。</li><li>・当日のパンフレットが小さく文字が読めないという意見があった。次年度は紙のサイズを大きくし、手に取ってもらえるようなパンフレットを作成する。</li></ul> <p>【総括】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・初日は小学校の発表もあり多くの人に来場いただいた。2日間天気も良く「また参加したい」という意見をアンケートで多数いただいた。</li><li>・昨年度に引き続き、昭和地区の民間事業者(湯舞音、飲食店)にも参加いただき、みんなのおまつりとしての意識付けを図るようにした。昔から参加している団体と新しい団体で地域とのつながりをつくることができた。</li><li>・2日目のフィナーレでは袖ヶ浦高校吹奏楽部が大ホール発表後に、駐車場にてマーチングを披露した。来場者からも非常に好評だったので次年度以降もみんなが楽しめる催しを企画したいと思う。</li></ul>

# 第37回平川公民館まつり実施報告書

開催日: 令和7年11月15日(土)・16日(日)

会 場: 平川交流センター(平川公民館)

来館者: 2,000人(1日目 1,200人、2日目 800人)

## 【展示の部】

No.	展	示	名	出品数等	備	考
1	1階多目的室		短歌	106点	さわらび短歌会	12点
			書道		平川書道サークル	16点
			和風		伝統工芸保存会	25点
			篠笛		篠笛の会	20点
			書道		一般	9点
			写真		一般	11点
			折紙		一般	10点
			耐震化説明コーナー		都市整備課	1点
			活動紹介		まちづくり協議会	2点
	2	2階視聴覚室	子ども作品展	243点	百目木どろんこ保育園	80点
中川幼稚園					14点	
中川小学校					48点	
平川中学校					99点	
こども館・ファミリーサポートセンター					2点	
3	ロビー等	活動紹介	4面	中富ふれすぽクラブ	1面	
		活動紹介		平川公民館(壁・パネル等)	3面	
合 計				353点		

【催し物の部】

No.	催し物名	販売・参加者数等実績	備 考		
1	おまつり広場	4,975個	JA君津袖ヶ浦女性部(太巻きずし、野菜販売、加工品販売)	406個	
			どんどんやきそばつるおか(焼きそば、いか焼き他)	1,000個	
			青少年相談員(フランクフルト、綿あめ、焼き鳥他)	2,000個	
			袖ヶ浦商工会女性部(スーパーボールすくい、チョコバナナ、射的)	700個	
			96キッチン(おにぎり、おでん他)	238個	
			八天堂きさらづ(くりーむパン)	70個	
			のざと菓子屋	182個	
			亜Lo波(わらび餅ドリンク)	110個	
			シルバー人材派遣センター(花ポット)	160個	
			ツバッキー	109個	
2	喫茶コーナー	401個	社会教育推進員(ちんすこう、サーターアンダギー、飲み物)		401個
3	芸能発表会	98人	平川ハワイアンフラサークル	10人	
			あじさいカラオケ	3人	
			コスモスダンスサークル	8人	
			なかよし歌仲間	3人	
			さくらの会	8人	
			横田熊野神社祭りばやし保存会	8人	
			中川小学校合唱部	58人	
4	演奏発表	100人	袖ヶ浦市ジュニアオーケストラ		
		17人	平川中学校吹奏楽部		
		33人	袖ヶ浦高校音楽部		
5	体験会	94人	ボッチャ・プラズマカー体験	71人	
			手形スタンプづくり	9人	
			カイロプラクティック(骨盤調整)	14人	
6	講習会	202人	クリスマス工作	46人	
			スーパーボールづくり	75人	
			クリスマス折り紙	31人	
			竹とんぼづくり	50人	
7	シャボン玉作り	15人	井上社会教育推進員		
8	えほんのひろば	7人	平川図書館		
9	紙のお花屋さん	29人	平川図書館		
10	囲碁大会	12人	平川囲碁同好会		
11	健康体力測定会	85人	平川地区地域包括支援センター		
12	マッサージコーナー	32人	(1日目)イトー鍼灸整骨院		
		43人	(2日目)イトー鍼灸整骨院		
13	フワフワガウラ	261人	(1日目)ガウラネットワーク		
		144人	(2日目)ガウラネットワーク		
14	消防車両展示	200人	袖ヶ浦市消防本部		
15	耐震化説明コーナー	10人	都市整備課		
16	キッズネイル等	31人	(1日目)メナードフェイシャルサロン杏の木		
		19人	(2日目)メナードフェイシャルサロン杏の木		
17	キーワードラリー	87人	(1日目)平川公民館		
		49人	(2日目)平川公民館		
合計(販売個数)		5,376個			
合計(参加人数)		1,568人			

## 第37回平川公民館まつり反省事項

	実行委員の意見等
展示の部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・展示スペースが広くあり、幅広く展示ができてよかった。</li> <li>・立体展示について、公民館がテグスで補強してくれて、ありがたかった。</li> <li>・搬入、搬出の時間の要望を聞いてもらえて、ありがたかった。</li> <li>・サークルの減少で展示物が少なくなり、寂しくなってきたが、場所が広がってきたということで、中央にコーナーを設け、サークル同士のタイアップ事業をしたらどうか。例えば、書道用の硯、筆、半紙を用意し、「筆で名前を書いてみませんか」とか、「風にどんな字が?」「折り紙に字を書いてみましょう」「篠笛の曲名は」など。後は会員の皆さんで考えてもらう。お客様に書いてもらった(あるいは会員が書いた)作品をプレゼントする。(あくまで提案。)</li> <li>・笛が良かった。</li> <li>・公民館活動の様子を写した写真が小さく、見えづらかった。見て楽しくなるようなものだとよい。</li> </ul>
催し物の部 (おまつり広場)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前年よりも集客数が減っていたので、準備した物品をさばくのは大変だった。</li> <li>・喫茶コーナーは、用意した品物があまり馴染みがないのか、なかなか手に取ってもらえなかった。コーヒーなどの飲み物も少なかった。</li> <li>・喫茶コーナーはよかった。ちんすこうはおいしかった。</li> <li>・喫茶コーナーは、今回は沖縄をテーマにしたので、コーヒーとさんぴん茶だったが、販売機に向かって家族が見られ、ジュースなど、子どもの好む飲み物を用意してもよかったかもしれない。</li> <li>・天気も良く大変盛況だった。特に子ども達が「フワフワガウラ」で楽しそうに飛び回っているのが良かった。</li> </ul>
催し物の部 (講習会)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・用意した材料がなくなり、30分前に終了した。後から来た方が出来ずに帰られたことは少し残念に思った。体験していた子ども達がとても楽しそうにしていたので、特にそう思った。</li> <li>・子ども向けのコーナーは、親御さんたちも一緒に参加するので、人が集まり良い企画だと思う。</li> <li>・簡単なものを大人向けに増やしてもいいのではないかな。</li> <li>・折り紙の講習にスタッフとして出席した。1回で覚えるのは難しく、図面を見て家で練習したかったが、当日は参加者の皆さんと楽しくできた。</li> <li>・9月のイベントで、風船で犬や刀をつくるバルーンギフトのコーナーが人気だったので、まつりでも行えば良かったかもしれない。</li> </ul>
催し物の部 (芸能発表等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クイズラリーは、親子で楽しんでもらえていた。</li> <li>・2日目は人が少ないので、フィナーレとして、みんなで体操とか、フォークダンスもよいと思う。</li> <li>・袖高の軽音楽が良かったが、人が少なかった。</li> <li>・体育室で何も催しのない時間に何かやっていたほしい。</li> <li>・観客は、小学生の合唱時とジュニアオーケストラの時は保護者がいるので一番多かったように思われたが、仕方がない。</li> <li>・リハーサル時には問題なかったが、音飛びがあった。</li> <li>・体育室では「ボッチャ」で数人の大人がやっており、片方のスペースでは、プラズマカーがあったが、見に行った時間は無人だった。スペースには余裕があったので、もう少し工夫して、特に子ども達が喜ぶようなイベントをやったら良いと思った。</li> <li>・芸能発表をスムーズに行うことができ、実力通りにできてうれしかった。</li> <li>・中学生の吹奏楽を玄関前の外で演奏したのは、外のお客さんが皆聞いてくださり、盛り上がりよかったと思う。</li> </ul>

<p>共通事項（その他）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「地域とともに歩む学校づくり」が叶い、健全育成にもつながる教育的効果が大変高い機会となっている。地域の中で子ども達が愛されながら生活していることも想像できるような催しだった。</li> <li>・参加者が多く、土曜保育の園児やスタッフも参加でき、大変にぎやかでステキなまつりだなと感じた。来年も楽しみである。</li> <li>・当日朝から大勢の人が集まり、賑やかで、地域に根差した公民館まつりであることを実感した。</li> <li>・10月～11月は、特に毎週末、近隣で文化祭関係が行われており、集客数を増やすことは容易にできなくなっていると思う。</li> <li>・今年はお天気に恵まれ、小春日和の中でのまつりで、おまつり広場は大盛況でとても良かったと思う。</li> <li>・駐車場の満車表示が出ていたが、役員だと伝えたと臨機応変に入れていただけた。</li> <li>・今年は来場者が去年より少なく感じ、ちょっと寂しい気がした。</li> <li>・雰囲気盛り上げるために、離れたところからでも聞こえるような音楽を流すなどして、「にぎやかそうだから行ってみよう」という気になってもらいたいと思う。（近隣の方々に騒音被害になっても困るかなという心配もある。）</li> <li>・去年に比べて人が少ないように感じた。しかし、地域の皆様が喜んでくれるようでよかった。</li> <li>・知り合いに会い、楽しく過ごすことができた。いつも会えない人達がこのような時に会えるいい機会であると思う。</li> <li>・（出生率の少ない場所なので仕方がないのかもしれませんが）小学生が少なかった。</li> <li>・実行委員会議は、できるだけ土、日は避けていただけるとありがたい。また、オンライン、書面などでの開催を検討してほしい。</li> </ul>
<p>総括（良かった点、改善すべき点など）</p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・行事の都合で、芸能発表会は平川中学校吹奏楽部の出演がなかったが、2日目に屋外での演奏で、まつりを盛り上げていただくことができてよかった。</li> <li>・ほとんどの登録サークルが、準備から当日、片付けのどこかで関わり、実行委員として協力いただけたが、発表や展示、体験会など、主となってまつりに参加できる団体が少なくなっている。今回、地域の祭りばやし保存会に発表いただいたが、登録サークル活動以外でも行われている、地域の文化活動を紹介していく機会にしていきたいことも考えられるのではないかな。</li> <li>・提案にもあるが、サークルの垣根を超えて協働し合うような企画があってもよい。</li> <li>・芸能発表会の時、体育室に休憩スペースを設け、体育室への人の流れができないか試みたが、思ったような効果が出なかった。少しでも来場者に見に来てもらえるような工夫をしていきたい。</li> <li>・9月に親子交流イベントを行い、初の催しだったにもかかわらず多くの来場者を得たことから、「活動成果発表」の趣旨に加え、何かテーマ性のある催しにしていきたいことも考えられるのではないかな。</li> </ul>	

## 第38回長浦公民館まつり実施報告書

開催日：令和7年11月15日（土）・16日（日）

会 場：長浦交流センター、長浦おかのうえ図書館

来館者：5, 100人

（1日目 2, 700人、2日目 2, 400人）

### 【展示の部】

場 所		展 示 内 容	
1 階	交流ロビー	袖ヶ浦市民が望む政策研究会	13点
		団体紹介                      ファミリーサポートセンター・子ども館	2点
	多目的室	絵画サークル悠彩・悠彩2	35点
		チャイルド・アート・サークル	20点
		木遊会	55点
		長浦硬筆習字サークル	14点
		家庭倫理の会袖ヶ浦支部	17点
		パッチワークはぎれクラブ	70点
2 階	展示ホール	長浦書友会	22点
	研修室1・2	子ども作品展	482点
		久保田保育所	57点
		長浦保育園	24点
		蔵波台さつき幼稚園	93点
		袖ヶ浦桜ヶ丘幼稚園	39点
		長浦小学校	36点
		蔵波小学校	112点
		長浦中学校	39点
		蔵波中学校	23点
		槇の実特別支援学校	59点
	廊下	長浦公民館主催事業展示	5点
		サークル活動紹介                      そば打ちサークル	1点
合計			736点

# 【催し物の部】

場 所		催 し 物 名	参加者数等	備 考
屋外	前庭広場	オープニング（上蔵波太鼓保存会）	80人	
		模擬店	3,478個	【15日】 日常生活支援そでふれ（バザー）235個 手話ダンス「陽だまり」（たからさがし）110個 就労生活定着支援センターリーブ（パン、工芸品）186個 木更津友の会（クッキー、マドレーヌ、エプロン）118個 キッチンカー（からあげ、ジュース）202個 【16日】 NAGAX（フランクフルト、ジュース、スーパーボールすくい）545個 青少年相談員長浦支部（揚げパン）500個 地域デビュー講座（綿あめ）315個 キッチンカー（クレープ）137個 キッチンカー（からあげ、ドリンク）66個 [両日] ゆりの里(弁当、豚汁、果物販売) 1064個
		消防車両展示	200人	
		サークル作品販売	93個	パッチワークはぎれクラブ
1階	多目的ホール	サークル発表会	500人	
		長浦中吹奏楽部演奏会	150人	
		蔵波中音楽部演奏会	150人	
		姉崎高校ダンス部ダンスパフォーマンス	150人	
		ちびっこ広場	100人	
	ロビー	型抜き、カラフルボトル作り	162人	社会教育推進員
		活動紹介動画上映		
		ネイチャークラフト	125人	社会教育推進員
		菓子販売	748個	菓子工房リアン
		コーヒー、焼き芋販売	224個	メモリーカフェながうら
		コーヒー販売	126杯	オレンジカフェ袖ヶ浦
2階	和室	救急救命体験	30人	
	会議室（1）	コーヒーの淹れ方講座	18人	長浦地区まちづくり協議会
	会議室（2）	わくわくロープ遊び	83人	ボーイスカウト袖ヶ浦第1団
		けん玉体験	94人	個人講師



おかのうえ図書館	3階視聴覚室	ミニコンサート	394人	がうら邦楽合奏団、長浦ジュニアお琴教室「ひまわり」、コールわかば、袖ヶ浦混声合唱団、長浦マンドリンアンサンブル、蔵波台ギターアンサンブル
	合 計		2,236人	各ブース等入場者
			4,669個	販売ブース売上数量

## 【協力者】

日にち	内容	人数	団体名
11月11日	会場準備	10人	絵画サークル悠彩、長浦空手サークル、カントリーダンス長浦、そば打ちサークル、公民館運営審議会
11月15日	総合案内、誘導係、音響係、司会	11人	いきいき健康体操真向法、さくら会、月下美人、長浦硬筆習字サークル、袖ヶ浦レインボー、和太鼓長浦、プチレインボー、カラオケのぞみ会、白ゆり会
11月16日	総合案内	5人	いきいき健康体操真向法、さくら会、長浦硬筆習字サークル、日常生活支援そでふれ
11月17日	会場片付	12人	絵画サークル悠彩、長浦空手サークル、カントリーダンス長浦、木遊会、バレーボール蔵波クラブ、袖ヶ浦市民が望む政策研究会、社会教育推進員

## 第38回長浦公民館まつり反省事項

実行委員会議での意見等

※実行委員会議は12/5開催予定のため館内の総括部分のみ記載

共通事項	
展示の部	
催物の部 (発表)	
(模 擬 店) 催物の部	

### 総括（良かった点、改善すべき点など）

（良かった点）

・準備・片付け・当日の運営について、第1回実行委員会議で協力を依頼し、19団体38人の方に協力いただいた。これにより、特に準備や片付けの面で職員や管理人の負担を軽減することができた。

・天候にも恵まれ、事故もなく、大勢の方に支えられ盛況のうちに終了することができた。

・広報について、今年度は長浦地区の小中学校へ学校メールでのチラシの配信を依頼しPRすることができた。

（改善すべき点）

・2階に上がる方が少ない傾向にあるため、1階にいる方を2階へ誘導するような案内の方法を検討する必要がある。

第39回 根形公民館まつり実施報告書

開催日:令和7年11月1日(土)、2日(日)

会 場:根形交流センター

来館者数:2, 400人

(11/1 1,300人 11/2 1,100人)

【展示の部】

No.	会 場		展 示 名	出品 点数	内 容 (団 体 名 等)			
1	1 階	ロビー	子ども作品展	110点	花まる絵画教室			3点
					根形保育所	74点	根形小学校 (絵画・工作)	33点
2			篠笛展示	10点	篠笛の会			10点
3			ファミリーサポートセンター紹介	1点	ファミリーサポートセンター			1点
4			子育て支援センター紹介	1点	子育て支援センター			1点
5	2 階	廊下	子ども作品展	233点	根形小学校 (書道・硬筆)	33点	根形中学校 (工作、調べる学習)	200点
6			上総掘りPR	1点	上総掘り保存会			1点
7		視聴覚室	陶芸作品展	291点	陶芸サークル 彩の会	20点	陶芸サークル窯	20点
					陶芸サークル 垂々土	14点	陶芸サークル 土楽	24点
					陶芸サークル椿	23点	陶芸サークル形	39点
					陶芸サークル 土喜	22点	陶芸サークル 陶楽	34点
					陶芸サークル四 季	21点	陶芸教室	45点
					根形小学校 (ねこまる)	23点	根形公民館 他	6点
8			書道作品展	14点	望陀書友会			14点
9			写真作品展	10点	写団上総			10点
10		会議室	子ども絵画教室作品展	28点	子ども絵画教室			28点
11		講義 研修室	成人絵画作品展	55点	成人絵画教室	12点	快心	10点
					サークル悠	6点	イーゼル	18点
					パレット	9点		
合 計				754点	昨年度 689 点			65点増

【催し物の部】

No.	催 し 物 名	参加者数等	備 考			
1	おまつり広場	135人	青少年相談員	23人	販売数	2,000個
			ふる里学舎	5人		1,098個
			ゆりの里	7人		625個
			根形地区社協	31人		429個
			根形直売会	3人		250個
			菊販売	1人		30個
			N E S U P O	10人		300個
			あすみ堂	1人		120個
			陶芸バザー	54人		703個
2	まつり来館者	2,300人	来場者 1日：1,300人、2日：1,100人			2,400人
3	出会いの広場	16人	飲み物	販売数		362
4	家族でトライ	41人	参加者数 50人			
5	芸能音楽発表会	195人	出演者数（10団体）			
6	油絵体験会	1人	講師：伊藤 景子（成人絵画教室講師）			
7	親子陶芸教室	8人	講師：陶芸サークル蛭々土			
8	テニス教室	10人	講師：N E S U P O			
9	講習会「木工・石膏手形」	7人	講師：千葉土建かずさ支部			
10	オープニング（和太鼓長浦）	9人	和太鼓発表			
11	エンディング（根形中学校吹奏楽部）	19人	吹奏楽発表			
12	音楽発表（和太鼓）	2人	和太鼓発表			
12	音楽発表（袖ヶ浦高校）	25人	音楽発表			
13	袖ヶ浦市消防本部啓発	10人	消防車展示、広報物資配布			
14	シルバー人材センター	4人	啓発物資配布等			
15	図書室	6人	リサイクル市・読み聞かせ（スタッフ含む）			
		2,788人				

## 第39回根形公民館まつり反省事項

	実行委員会議での意見等
共通事項	
展示の部	<b>実行委員会の意見は12月9日 (火)開催の第2回根形公民館まつり 実行委員会議後に記載する。</b>
(おまつり広場) 催し物の部	
催し物の部(講習会 他)	

総括(良かった点、改善すべき点など)
<p>前年度の反省により、雨天時用の来客者駐車場を郷土博物館、ガウランドへ依頼し準備を行った。併せて、まつり前日に雨天が予想されたため、駐車場予定地のグラウンド出入口付近へブルーシートを敷き、影響が少なくなるよう対応した。今回は晴天に恵まれたため、問題は起きなかったが、来年度以降も雨天時の対応については検討を行っていく。</p> <p>全体として、芸能音楽発表会や各団体の展示品等を見に来館する市民も多く、公民館まつりの趣旨である各団体の学習成果の発表機会や地域の交流の場を作ることができた。ただし、解散等の理由により、作品展示等で協力いただいたサークル数などが減少しており、まつりに限らず交流センターの利用者・登録サークルの増加に努めたい。</p> <p>当日の来館者アンケートでは苦情等の意見はなく、すべて好意的な意見であった。</p>

# 第18回平岡公民館文化・スポーツまつり実施報告書

開催日：令和7年11月1日（土）～3日（月・祝）

※3日はグラウンドゴルフ大会

会 場：平岡交流センター（平岡公民館）

来館者：1,748人

（11/1 940人、11/2 766人、11/3 42人）

## 【展示の部】

No.	会 場		展示名	出品点数	備 考	
1	1階	正面玄関	お子さんと一緒に！健康な心と体づくり講座制作作品展示	2点	お子さんと一緒に！健康な心と体づくり講座生	
2		ロビー	サークル紹介	15点	掲示物	
3			名幸ヶ丘の会活動紹介	1点	掲示物	
4			みんなの掲示板	1点	掲示物	
5			凧展	7点	伝統工芸保存会	
6	2階	通路	平岡公民館主催講座紹介	7点	掲示物	
7			シニアセミナー写真展	1点	ひらおかシニアセミナー講座生	
8		会議室	手工芸	112点	リメイク工房	67点
					古里の仲間たち	45点
9			絵画・工作	77点	柊の郷	77点
10		研修室	子ども作品展	283点	平川保育所(工作)	60点
					平岡小学校(絵画・工作)	50点
					平岡小学校(書写)	48点
					平岡放課後児童クラブ(工作)	36点
平川中学校(美術作品他)					89点	
11	絵		2点	一般		
12						
13	写真		7点			
出品点数合計				515点	(令和6年度485点)	

【催し物の部】

No.	開催日	催し物名	販売・参加者数等実績	備 考	
1	11/1・2	おまつり広場	販売個数 2,202個(本)	泉会(焼きそば)	298個
				青少年相談員平岡支部(フランクフルト他)	1,225本
				平川元気ネットワーク(焼き鳥)	300本
				JAきみつ(太巻き寿司、農産物加工品他)	230個
				柊の郷(焼いも他)	149個
			参加者数 1,148人	ガウラネットワーク(ふわふわガウラ	469人
				ひらかわ元気ネットワーク(射的)	120人
				市商工会女性部	100人
				木更津警察署(移動交番・11/1 )	350人
				イトー鍼灸整骨院(マッサージコーナー・11/1 )	19人
			消防本部予防課(消防車展示・11/3 )	90人	
2	駄菓子販売	816個	社会教育推進員(駄菓子販売)		816個
3	サークル作品販売	138個	リメイク工房(洋服等販売)		138個
4	11/1	オープニングセレモニー	延べ約470人	平川保育所ダンス、平岡小学校合唱、平川中学校吹奏学部演奏、袖ヶ浦交響楽団コンサート	
5		ガウラ&ソデリーフォトショット	103人	着ぐるみとの写真撮影コーナー(社会教育推進員)	
6		芸能・サークル発表会 & 体験会	来場者数延べ約250人 体験会実施:4サークル	カナリアンズ、さくらの会、桂舟会(中止)、童謡を歌う会 さくらんぼ、袖ヶ浦鼓蝶会、	
7		絵本の読み聞かせ	45人	中央図書館職員	
8		子ども工作教室	62人	指導者:住友化学(株)千葉工場 制作物「浮沈子他」	
9		人形劇	40人	人形劇団とんとん 演目「ねずみのすもう」	
10		手芸体験	24人	指導者:リメイク工房 制作物「クリスマス飾り」	
11	樹脂粘土体験	18人	指導者:古里 よし子 制作物「サンタクロース」		
12	11/2	野里ばやし	70人	野里ばやし太鼓保存会	
13		袖ヶ浦高校新体操部演舞 & 体操教室	演舞鑑賞 90人 体操教室参加者 15人	袖ヶ浦高校新体操部	
14		ヒップホップダンス	—	平川サッカークラブOB他(中止)	
15		三箇太鼓保存会 御神楽、太鼓演奏	60人	三箇太鼓保存会	
16		工作教室	71人	指導者:三井化学(株) 制作物「ペットボトルキャップで作るキーホルダー」	
17		おもちゃ病院	来客数 2人 おもちゃ修理 2件	おもちゃの修理ボランティア(おもちゃ病院袖ヶ浦)	
18		大人の腰痛・肩こり改善体操、子どもの楽しい運動教室	25人	たんぽぽの会	
19		マジックショー	25人	出演者:伊藤 真由美	
20		房総かるた体験	15人	ジュニアリーダー	
21		体力測定会	60人	平川地区地域包括支援センター	
22		健康チェック	51人	明治安田生命 千葉南支社 木更津南営業所	
23	11/1・2	キッズコーナー(牛乳パック工作)	80人	指導者:井上 勝	
24		ビンゴ大会	174人	社会教育推進員	
25		トショロのまちがいさがし	65人	平岡公民館図書室職員	
26		キーワードクイズ	339人	館内5箇所で開催、正解者にプレゼントを贈呈	
販売個数合計			3,156個(本)		
参加者数等合計			3,302人		

【スポーツの部】

No.	開催日	催し物名	参加者数	備 考
1	11/1・2	モルック	88人	名幸ヶ丘ふれあいクラブ
2	11/1	友遊ボール体験	30人	野里ワイズウルフ
3	11/2	サッカー体験	88人	平川サッカークラブ
4	11/3	グラウンドゴルフ	42人	名幸ヶ丘ふれあいクラブ
参加者数合計			248人	

## 第18回平岡公民館文化・スポーツまつり反省事項

	実行委員の意見等
共通事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・天候にも恵まれ、多くの方に来場していただき盛大なまつりとなった。地域のつながりを改めて感じることができた。たくさんの子どもの笑顔を見ることができ、楽しい時間となった。</li> <li>・例年ながら、準備、企画の素晴らしさでまつりが大変盛り上がったように感じた。</li> <li>・いろいろな催し物がセッティングされていて楽しめた。協力体制が素晴らしく、スムーズに運営されていて良かった。</li> <li>・全体的にマンネリ化しており新鮮味に欠ける。もっと参加団体を探し出す努力が必要。小中高生に広く参加を呼びかけ、努力することが必要。スポーツまつりは参加者増を図ってほしい。</li> <li>・親子で来館された方が多く賑わっていた。毎年キーワードクイズは好評だが、アンケート用紙は受け取ってもらえず、回収は数枚ほどだった。</li> </ul>
展示の部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・柊の郷の利用者の作品を展示することができ、地域の皆さんに柊の郷を知っていただく良い機会となった。</li> <li>・各サークルの活動紹介、各部屋での作品紹介などとても楽しく、興味深く鑑賞させていただいた。</li> <li>・学校の作品展示については、出品数の上限だけ決めていただき、あとは学校に任せていただけるとありがたい。</li> <li>・作品の撤去時間について、もう少し遅い時間まで延長してほしい。</li> </ul>
（おまつり広場） 催し物の部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・天候がよかったこともあり、「野里ばやし」に加え、「野里音頭」の発表を多目的ホールから前庭広場に急遽変更したが、自然と人が集まり、来館者や演者に好評だった。来年もぜひ屋外で披露したい。</li> <li>・販売行為を通じて、柊の郷の利用者が地域の皆様と交流することができ有意義だった。来年も引き続き参加したい。</li> <li>・着ぐるみのフォトショットは好評であった。ハグをしたり、握手をしたりで子どもたちはとても喜んでくれた。</li> </ul>
催し物の部 （講習会他）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まつりの1日目、手芸体験と樹脂粘土細工体験の開催時間が同じであったため、両方を体験したいと思う人の希望に添えないことがあった。時間帯をずらすとか、日時を変えてほしい。両方体験したい。</li> <li>・今年は両日ともロビーで工作教室があり、ロビーがとても賑わっていた。</li> </ul>
発表の部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オープニングでの保育所の子どもたちによる発表は、発表時間15分は長いという声が聞かれた。子どもの集中力を考えると10分程度の発表が良い。</li> <li>・良い天気にも恵まれ、お客様もいっぱい来てくださって良かった。気持ち良く歌えた。会場の皆様と、「里の秋」、「ふるさと」を一緒に歌えて、楽しく交流ができて良かった。</li> </ul>



スポーツの部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・袖ヶ浦高校新体操部の演舞は迫力があり、子どもたちの体操教室でも盛り上がりを見せた。新体操を間近で見ることができ、「やってみたい」と思った子どもたちがすぐに体験できるところが素晴らしいと思う。</li> <li>・グラウンドゴルフ大会については、今回、館内のイベント日に続く3日目に開催した。まつりの旗等もあり、まつりの雰囲気そのままに、プレイを楽しんでいただくことができた。</li> </ul>
総括(良かった点、改善すべき点など)	
<p>・「野里ばやし」や「三箇太鼓保存会による演奏及び御神楽」について、去年の実施状況を踏まえ、発表者自らが発表の場所や内容等について工夫した。御神楽については、ロコミで広まったのか、見にこられる方が増えた。地域的な発表を取り入れることにより、地域を意識した、平岡ならではの公民館まつりとすることができた。</p> <p>・スケジュールどおり進行しない場面や、発表者が体調不良で中止となったイベントもあったが、社会教育推進員である司会者が場を繋いだり、臨時のイベントを組むなど、社会教育推進員により臨機応変に対応することができた。</p> <p>・今年も袖ヶ浦高校新体操部や多くの企業の参加があった(企業については新たに2企業が加わった)。各団体から来年も参加したい旨の声があり、参加団体の満足度が高かったと思われる。今後も、地域の企業等と連携しながら、内容を充実させていきたい。</p> <p>・平岡公民館ではコロナ明けの令和4年度に内容を大きく変え、「体験型」のイベントを多く取り入れてきた。各団体から次年度も参加したい旨の声がある中、イベント内容を大きく変更することは難しいが、毎年イベントの一部をリニューアルしている。袖ヶ浦高校新体操部の演舞を見にこられた方から、「毎年楽しみにしている。」と言われ、継続することも大事であると感じている。</p> <p>・アンケートの回収率が低いので、多くの方々に協力をしていただけるよう工夫をする必要がある。</p>	

## 市民会館・公民館まつりの実施風景

### ●市民会館



ブラジル展



フィナーレ(みんなで作るマーチング)



光の皇子ソデガウラー



コンサート(kaz とは俺。)

### ●長浦公民館



模擬店(地域デビュー講座)



カラフルボトルづくり



## 市民会館・公民館まつりの実施風景

### ●長浦公民館



サークル発表会



子ども作品展

### ●平川公民館



スーパーストリッチボールづくり講習会



手形スタンプづくりコーナー



袖ヶ浦高校音楽部発表



おまつり広場



## 市民会館・公民館まつりの実施風景

### ●根形公民館



作品展示



芸能音楽発表会



オープニング



おまつり広場

### ●平岡公民館



サークル発表会&体験会



1階ロビーの様子



グラウンドゴルフ大会



駄菓子等販売(社会教育委推進員)